

平成30年度版 株式会社ダスキン伊那 健康白書

ダスキン健康保険組合
令和元年6月(7月修正)

～ 目次 ～

はじめに ～ダスキン健康宣言～

1. まとめ

- 1-1 ダスキン健保の状況
- 1-2 各社の状況
- 1-3 生活習慣病リスク分布

2. 自社の健康度把握

- 2-1 健康通信簿

3. ダスキン健保の全体状況

- 3-1 医療費・1人当たり医療費
- 3-2 年代別医療費
- 3-3 疾患別医療費
- 3-4 健診実施率
- 3-5 生活改善プログラム申込状況

4. 生活習慣病対策

- 4-1 受診勧奨実施後の医療機関受診状況
- 4-2 生活習慣病リスク別未受診状況
- 4-3 生活習慣病有所見者受診状況
- 4-4 喫煙率の経年推移

5. 傷病手当金申請状況

- 5-1 傷病手当金申請者率
- 5-2 加入日から傷病手当金支給までの年数割合
- 5-3 傷病手当金申請病名状況

6. がんについて

- 6-1 がん検診実施率
- 6-2 新生物治療者数

7. 健康増進活動

- 7-1 肥満率の経年推移
- 7-2 食事習慣の状況
- 7-3 運動の経年推移
- 7-4 KenCoM登録状況
- 7-5 みんなで歩活登録状況

<参考>「健康経営」の取組事例

ワコールホールディングス
すかいらーくホールディングス

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。
※グループはH31/4/1時点の組織で表示しています。

ダスキン健康宣言 「働きさんの一人ひとりの幸福を願って」

私たちは、創業以来培ってきた「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、会社の健全な発展に努め、人に社会に喜びのタネをまき続けることを宣言します。その実現のために、**事業所・会社、健康保険組合、労働組合・働きさん代表による三位一体の体制で取り組みます。**この宣言を通じて、PDCAのサイクルで健康づくりを推進する『健康経営に取り組み、社員一人ひとりの健康意識(ヘルスリテラシー)を高めていきます。

1. 生活習慣病の重症化予防

定期健康診断の健診結果に基づく重症化予防の受診勧奨を、産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。

2. がん検診の受診促進

早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。

3. メンタルヘルスへの取組

セルフケア意識を高めるとともに、周りの働きさんが“めい・あい・へるぷ・ゆー”の気持ちで支援します。

4. 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上

ICTを活用した、個人健康ポータルサイトを通じて、健康で心豊かな生活が送れるよう健康情報を発信して、ヘルスリテラシーを高めます。

5. 「健康白書」の公表

事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果等を毎年度公表いたします。

【私たちがめざす「健康経営」とは】

企業を成長に導く、新しい経営スタイル

働きさんの健康が将来的に生産性の向上や社会の成長につながるという認識のもと、健康づくりの取り組みを投資として戦略的に実践していく経営スタイルのこと

ダスキン健康保険組合 適用事業所の「健康宣言」

健康経営を実現するための行動指針を示した「健康宣言」を制定し、健康経営に取り組んでいます。

●「健康宣言」している事業所

18事業所(16法人、2公法人)

※2019年2月末現在

- | | |
|----------------|-------------------|
| (株)ダスキン | (株)ダスキンシャトル東京 |
| (株)ダスキンヘルスケア | (株)ダスキン伊那 |
| (株)ダスキンサーヴ北海道 | (株)和倉ダスキン |
| (株)ダスキンサーヴ東北 | (株)小野ダスキン |
| (株)ダスキンサーヴ北関東 | (株)ダスキンプロダクト東関東 |
| (株)ダスキンサーヴ東海北陸 | (株)ダスキンプロダクト中四国 |
| (株)ダスキンサーヴ近畿 | (株)ダスキンエバーフレッシュ函館 |
| (株)ダスキンサーヴ中国四国 | ダスキン愛の輪基金 |
| (株)ダスキンサーヴ九州 | ダスキン健康保険組合 |

「健康経営優良法人」認定事業所

ダスキン健康保険組合は、関係会社を含めて「健康経営優良法人」認定取得に向けての取り組みを支援いたします。

●「健康経営優良法人2019」認定事業所

14事業所(13法人、1公法人)

※2019年2月21日認定

大規模法人部門

- (株)ダスキン
- (株)ダスキンヘルスケア
- (株)ダスキンサーヴ北海道
- (株)ダスキンサーヴ東北
- (株)ダスキンサーヴ北関東
- (株)ダスキンサーヴ中国四国
- (株)ダスキンサーヴ九州

中小規模法人部門

- (株)ダスキンシャトル東京
- (株)ダスキン伊那
- (株)ダスキンサーヴ近畿
- (株)小野ダスキン
- (株)ダスキンプロダクト東関東
- (株)ダスキンプロダクト中四国
- ダスキン健康保険組合

平成31年度から実施する生活習慣病重症化予防プログラム

※今年度実施予定

赤文字：平成31年度からの実施プログラム

黒文字：平成30年度の実施プログラム

※PG（プログラムの略）

予備群：特定保健指導リスク項目該当

治療域：重量化リスク項目該当

		肥満		非肥満	
		肥満とは、腹囲（男性85 cm以上・女性90 cm以上）もしくはBMI（腹囲は基準値未満だが、BMIが25以上）に該当			
		服薬なし	服薬あり	服薬なし	服薬あり
正常	40歳未満				
	40歳以上				
予備群 ①脂質 ②血圧 ③血糖 ④喫煙歴	40歳未満	生活習慣改善PG Under40（対象者約200名）			
	40歳以上	特定保健指導PG （対象者約700名）	服薬者保健指導PG （対象者約300名）		
重症化予防 ①脂質 ②血圧 ③血糖 ④腎機能 ⑤喫煙歴	40歳未満 41歳以上	『糖尿病性腎症重症化予防PG』 『糖尿病重症化予防PG』 糖尿病服薬者、糖尿病未受診者対象（対象者約100名）			
		『心・血管疾患発症予防PG』（対象者約200名）			
	『オンライン禁煙PG』（対象者約1,800名）				
	61歳以上	前期高齢者服薬指導PG（対象800名） ・ロコモフレイル予防プログラム ・薬局服薬者指導プログラム			

1.まとめ

1-1. ダスキン健保の状況

ダスキン健保の状況

■医療費について

被保険者の医療費、1人当たり医療費とも前年より減少していますが、60歳以上の医療費は前年より増加しています。疾病別で見ると「生活習慣の改善で予防が見込める疾患」が32%を占めており、次いで「早期発見・早期治療が見込める疾患」で30%となっています。

■特定健診受診率、生活改善プログラム申込状況

定期健診は98.3%と高い割合ですが、ファミリー健診（配偶者・家族）は6割の受診にとどまっています。

特定保健指導の参加は年々増加しています。服薬者指導への参加率も5割を超え、Under40の参加も年々増加しています。

■生活習慣病リスクについて

生活習慣病リスク有所見率は18.6%、生活習慣病発症者は25.1%、重症化・合併症発症率は5.0%と一定数発生し、いずれも増加しています。今年度は生活習慣病関連での死亡者は2名いました。また、有所見者の医療機関での受診は7割に留まっており、未受診の方は早急な受診が必要です。積極的な生活改善や、さらなる重症化を防ぐ取組が必要です。

■喫煙率

全体では年々減少していますが、男女とも全国平均より高く、引き続き禁煙への取り組みが必要です。

■傷病手当金の申請状況

全体の申請率は2.6%ですが、申請傷病名ではメンタルヘルス系疾患や、骨折などの筋骨格系での申請が多くなっています。

■がん検診での有所見率

高いもので9%となり、今年度も35名の方が新規にがんで医療機関を受診しています。早期発見のため定期的ながん検診の受診が必要です。

■健康増進活動

肥満率は男性は年々増加し、女性はほぼ横ばいですが、全体では増加傾向です。適切な食事習慣の方は64.2%、運動習慣では週2回以上の運動をしている方、歩行などの身体活動を毎日行っている方も年々増加しています。

KenCoMの登録率は33.6%と増加しています。イベント参加率は増減があり、積極的な参加促進が必要です。

1.まとめ

1-2. (株)ダスキン伊那の状況

株式会社ダスキン伊那の状況

1人当たり医療費、60歳以上の
1人当たり医療費ともに平均より低い

前年より
悪化

生活習慣病における発症率、
重症化・合併症発症率とも高い

生活習慣病リスク発生率は高い

前年より
悪化

特定保健指導、Under40該当者は0人
服薬者指導は申込率100%

肥満率は平均より低いが、喫煙率は高い
適切な食事習慣の方の割合は高く、
運動習慣のある方の割合は低い

前年より
悪化

本人の健診受診率は高く、
大腸がん検診の受診率は平均より低い

KenCoM登録率は平均より高い

課題

- ①生活習慣病における発症率、重症化・合併率発症率が高く、重症化予防が必要
 - ②生活習慣病リスク発生率が高い
 - ③運動習慣ありの方の割合が低い
- 【その他特記事項】
1人当たり医療費は平均より低いものの前年より増加

課題解消に向けた施策

- ①生活習慣病対策
(治療域 (ハイリスク) 向け生活習慣病重症化予防プログラムの活用 (P.4参照))
- ②健診有所見者の受診勧奨、予備群向けの生活習慣病重症化予防プログラム (P.4参照) への積極参加
- ③健康増進活動への取組
(健保組合主催の健康セミナー活用)

1.まとめ

1-3.生活習慣病リスク分布 (H30)

※ダスキン健保全体の平成30年度在籍者 (n=5,743)を対象として集計しています。



不健康な生活習慣

内臓脂肪が蓄積し始める

	肥 満	血 糖	血 圧	脂 質
男性	39.1% (39.2%)	男性 36.8% (36.0%)	男性 35.3% (31.0%)	男性 54.9% (56.2%)
女性	17.1% (17.5%)	女性 29.6% (28.5%)	女性 23.1% (21.9%)	女性 42.3% (43.3%)

メタボ該当・予備群該当	995人	(950人)
18.7%	男性 816人	(797人)
	女性 179人	(153人)

重症疾患発症
リスクの悪化による入通院

生活習慣病発症	糖尿病	高血圧症	脂質異常症
25.1%	508人	929人	854人
	(478人)	(865人)	(818人)
	男性 321人 (302人)	男性 519人 (494人)	男性 489人 (474人)
	女性 187人 (176人)	女性 410人 (371人)	女性 365人 (344人)

心筋梗塞・脳卒中、
糖尿病の合併症
(人工透析等) 発症

重症疾患発症者 5.0%				
心筋梗塞	脳梗塞	脳出血	くも膜下出血	慢性腎不全人工透析
11人	34人	8人	4人	46人
(20人)	(39人)	(6人)	(1人)	(19人)

生活機能の低下、
要介護、
死亡者発生

心筋梗塞などの生活習慣病関連疾患死亡者	2人	(2人)
---------------------	-----------	------



2. 自社の健康度把握

2-1-1. 健康通信簿

赤字は前年より悪い状態

- ①生活習慣病における発症率、重症化・合併率発症率が高く、重症化予防が必要
- ②生活習慣病リスク発生率が高い
- ③運動習慣ありの方の割合が低い

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	
被保険者数	15人	15人	15人	通年在籍者※1
	16人	15人	16人	年度末在籍者※2
平均年齢	48.9歳	48.2歳	48.6歳	

	平成30年度			平成29年度	平成28年度	参照ページ
	自社平均値	24社中の順位	ダスキン健保平均	自社平均値	自社平均値	
1 1人当たり医療費	106,664円	2位	174,185円	101,699円	138,486円	P. 10
2 60歳以上の1人当たり医療費	66,435円	2位	276,404円	64,127円	86,807円	P. 10
3 生活習慣病における発症率（糖尿・高血圧・脂質異常）	40.0%	24位	25.1%	46.7%	46.7%	P. 7※4
4 生活習慣病における重症化・合併症発症率（脳・心臓など）	6.7%	20位	5.0%	6.7%	6.7%	P. 7※4
5 生活習慣病リスク受診勧奨以上発生率※3	26.7%	23位	18.6%	13.3%	6.7%	P. 14
6 肥満率	26.7%	16位	30.1%	33.3%	40.0%	P. 24
7 喫煙率	33.3%	11位	30.5%	20.0%	26.7%	P. 18
8 特定保健指導の申込状況	- ※6	20位	55.6%	50.0%	50.0%	P. 13
9 KenCoM登録率※5	93.8%	1位	33.6%	60.0%	-	P. 28

金額は小さい方が健康な状態。割合は特定保健指導申込率、KenCoM登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態。

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く24社を対象としています。

※6：ダスキン伊那の特定保健指導対象者0人

※1：各年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者数。本健康白書ではこの人数を対象として集計しています。

※2：各年度の年度末（3月末）在籍の被保険者数。

※3：生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4：参照ページP.7に掲載の生活習慣病における発症率、重症化・合併症発症率はダスキン健保計の集計値です。

※5：R01/5/21時点の登録率

2.自社の健康度把握

2-1-2.健康通信簿

■ : ダスキン健保計より悪い

赤字は前年より悪い状態

全体・事業所
本人

金額は小さい方が健康な状態です。
割合は生活改善プログラム申込状況、KenCoM登録率は高い方が、
それ以外は低い方が健康な状態です

平成30年度の健康に関する現状は以下のとおりです

H30年度 健康通信簿	被保険者数※1	平均年齢	1人当たり医療費	60歳以上の1人当たり医療費	生活習慣病における発症率 (糖尿・高血圧・脂質異常)	生活習慣病における重症化・合併症発症率 (脳・心臓など)	生活習慣病リスク 受診勧奨以上発生率※2	肥満率	喫煙率	生活改善プログラム申込状況			KenCoM登録率※6	
										特定保健指導の申込率※3	服薬者指導の申込率※4	Under40の申込率		
単位	人	歳	円	円	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
0000:ダスキン健保計	5,743	47.4	174,185	276,404	25.1%	5.0%	18.6%	30.1%	30.5%	55.6%	56.1%	37.9%	33.6%	
ダスキン	0100:ダスキン	2,515	47.1	183,516	292,887	25.5%	5.4%	19.2%	33.7%	27.9%	64.8%	65.3%	58.8%	41.6%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	1,052	50.4	169,442	231,410	23.9%	4.6%	16.4%	22.8%	25.7%	41.4%	16.7%	15.4%	12.9%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	114	46.5	162,828	133,836	31.6%	2.6%	21.2%	43.4%	49.6%	100.0%	80.0%	83.3%	81.3%
	0240:ダスキンサーヴ東北	106	44.1	129,446	61,886	13.2%	0.9%	18.9%	28.7%	49.1%	21.4%	0.0%	0.0%	50.8%
	0241:ダスキンサーヴ北関東	121	44.6	153,670	139,930	21.5%	5.0%	15.7%	22.1%	38.0%	54.5%	0.0%	40.0%	48.8%
	0185:ダスキンシャトル東京	100	41.8	121,853	2,485,150	15.0%	3.0%	23.2%	19.2%	34.3%	33.3%	0.0%	0.0%	73.1%
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	256	44.5	137,484	196,086	20.7%	2.0%	18.0%	27.3%	41.0%	40.7%	25.0%	31.3%	23.8%
	0247:ダスキンサーヴ近畿	92	45.9	173,198	583,977	19.6%	1.1%	17.6%	34.4%	39.6%	10.0%	50.0%	0.0%	27.7%
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	125	46.4	137,012	260,512	24.0%	5.6%	21.0%	33.1%	30.6%	16.7%	25.0%	0.0%	40.4%
	0193:ダスキンサーヴ九州	263	45.7	197,121	291,674	30.0%	4.9%	18.4%	33.3%	41.4%	87.5%	84.2%	58.3%	53.4%
プロダクト 関係会社	0249:ダスキン伊那	15	48.9	106,664	66,435	40.0%	6.7%	26.7%	26.7%	33.3%	-	100.0%	-	93.8%
	0101:和倉ダスキン	90	50.8	126,346	301,086	28.9%	3.3%	15.6%	21.9%	15.6%	37.5%	50.0%	-	28.6%
	0154:小野ダスキン	128	43.5	109,931	86,647	26.6%	7.0%	14.8%	25.7%	11.7%	100.0%	80.0%	66.7%	17.2%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	45	50.6	116,713	84,760	28.9%	8.9%	13.3%	22.2%	37.8%	0.0%	0.0%	0.0%	20.8%
	0221:ダスキンプロダクト東北	43	48.7	109,581	225,703	20.9%	9.3%	9.3%	18.6%	27.9%	66.7%	-	0.0%	12.2%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	95	44.0	110,713	72,390	21.1%	4.2%	20.0%	26.2%	34.7%	40.0%	0.0%	0.0%	17.8%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	86	46.4	129,091	92,447	27.9%	2.3%	26.7%	24.5%	45.3%	0.0%	16.7%	0.0%	15.0%
	0239:ダスキンプロダクト東海	68	49.0	254,564	1,132,541	25.0%	5.9%	22.4%	23.9%	29.9%	16.7%	20.0%	0.0%	28.6%
その他 事業所	0162:ダスキンプロダクト中四国	78	48.1	216,641	472,873	24.4%	6.4%	17.9%	24.4%	20.5%	50.0%	25.0%	33.3%	29.8%
	0238:ダスキンプロダクト九州	72	48.2	225,490	154,862	22.2%	6.9%	25.0%	24.4%	43.1%	25.0%	50.0%	50.0%	15.0%
	0178:エバーフレッシュ函館	51	49.9	330,423	258,944	35.3%	2.0%	17.6%	35.3%	39.2%	80.0%	83.3%	0.0%	27.6%
	0248:エムディフード	64	39.6	110,212	122,725	10.9%	3.1%	12.7%	25.4%	28.6%	0.0%	-	0.0%	18.8%
	0250:かつアンドかつ ※5	43	44.0	55,809	149,670	14.0%	2.3%	16.3%	23.3%	48.8%	0.0%	50.0%	0.0%	3.5%
0226:ダスキン共益	28	45.4	166,617	730,510	21.4%	0.0%	7.1%	25.0%	17.9%	25.0%	100.0%	-	86.7%	

※1 : H31/4/1時点の事業所ごとの被保険者数。本健康白書ではこの人数を対象とし本集計しています R01/7 修正:H30年度 被保険者数

※2 : 生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4 : 服薬指導はH30年度分より掲載

青文字の事業所は「健康経営優良法人」認定事業所(13法人)です

※3 : 特定保健指導申込率0%の事業所の案内数は次の通り。カッコ内は人数

ダスキンプロダクト北海道(4)、ダスキンプロダクト西東京(6)、エムディフード(5)、かつアンドかつ(3)

※5 : かつアンドかつはH30年度分より掲載

※6 : R01/5/21時点の登録率

※7 : 生活改善プログラム申込状況「- (ハイフン)」はプログラム対象者0人

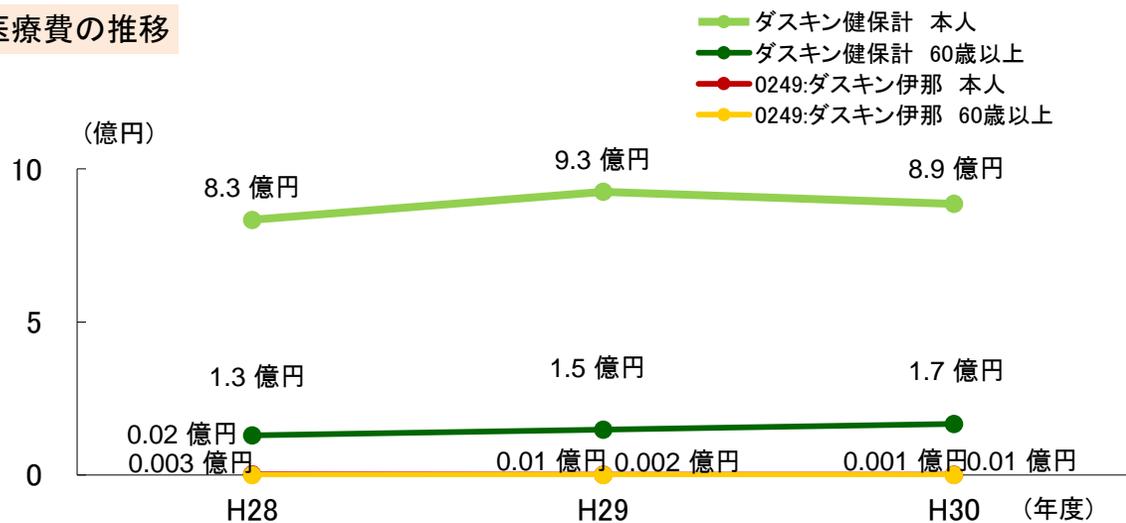
※8 : R01/7 修正:H30年度 生活習慣病における発症率

3.ダスキン健保の全体状況

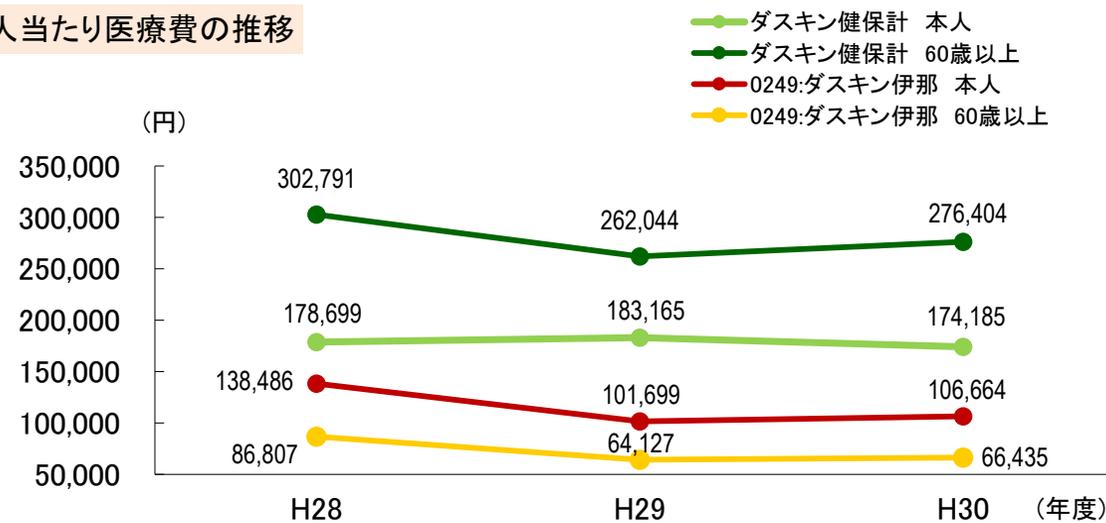
3-1.医療費、1人当たり医療費（H28～H30）

3-2.年代別1人当たり医療費（H30）

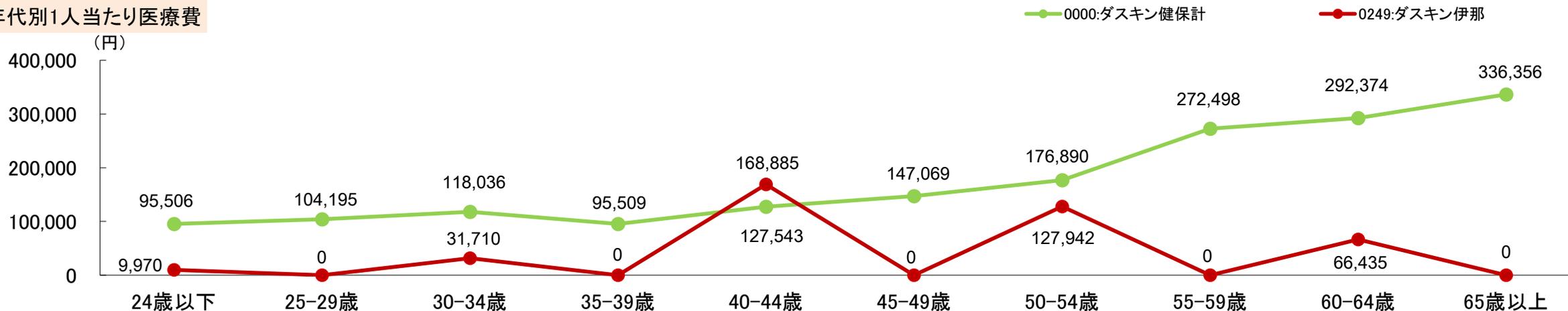
医療費の推移



1人当たり医療費の推移



年代別1人当たり医療費

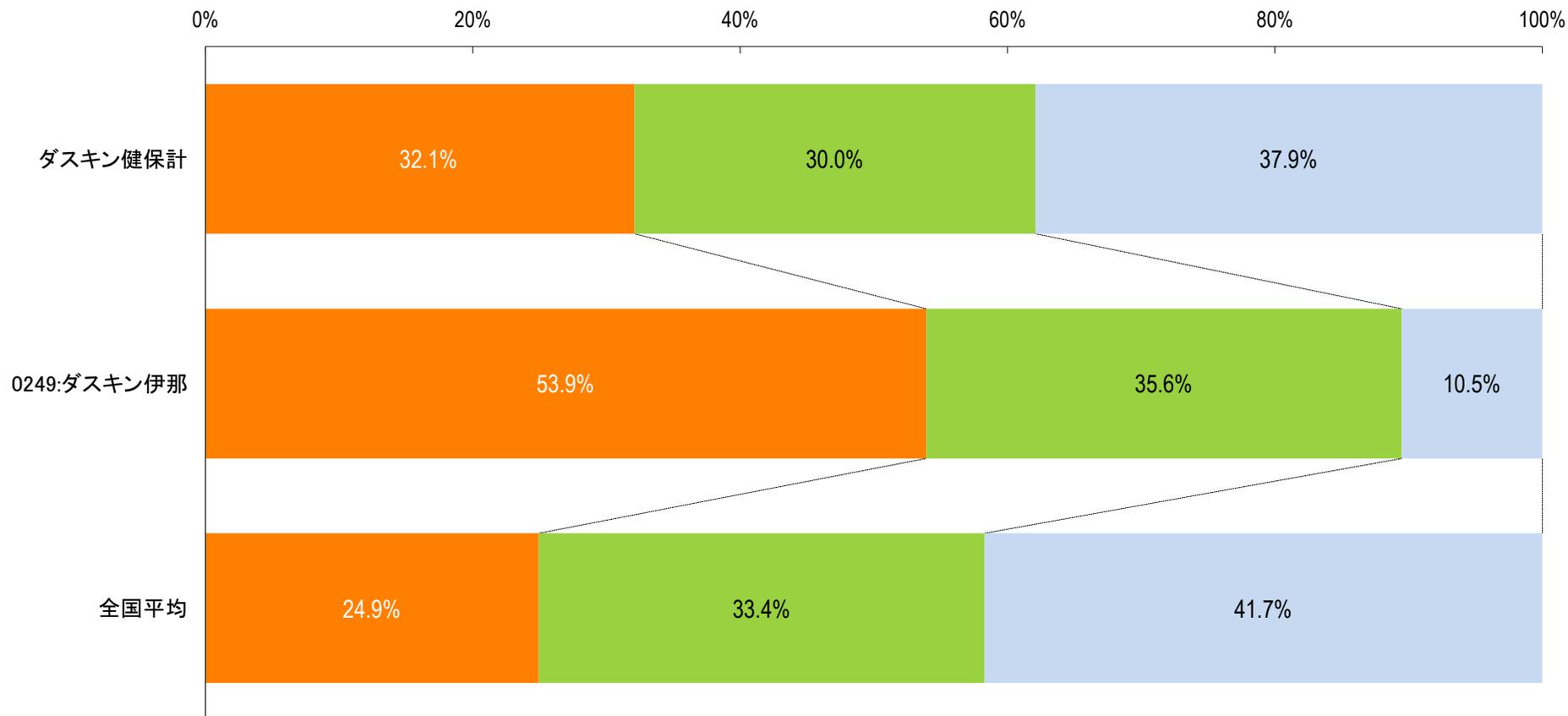


※1 医療費は健保負担額、個人負担額の合計を掲載しています。
 ※2 医療費は医科、歯科、調剤の合計を掲載しています。

3.ダスキン健保の全体状況

3-3.疾病別医療費構成比（医科・H30）

■生活習慣の改善で改善が見込める疾病 ■早期発見・早期治療が見込める疾病 ■その他の疾病



生活習慣の改善で改善が見込める疾病	04:内分泌・代謝系疾患
	09:循環器系疾患
	14:尿路性器系疾患
早期発見・早期治療が見込める疾病	02:新生物
	07:眼の疾患
	08:耳の疾患
	10:呼吸器系疾患
その他の疾病	01:感染症・寄生虫症等
	03:血液・免疫疾患
	05:精神系疾患
	06:神経系疾患
	11:消化器系疾患
	12:皮膚の疾患
	13:筋骨格系疾患
	15:妊娠・分娩産じよく
	16:周産期に発生の病態
	17:奇形・染色体異常等
	18:症状・異常所見等
	19:損傷・中毒等

全国平均出典：
「H29年度健保組合医療費の動向に関する調査」（健康保険組合連合会、平成31年3月公表）

「その他の疾病」: 保健事業以外での対策が必要な疾病

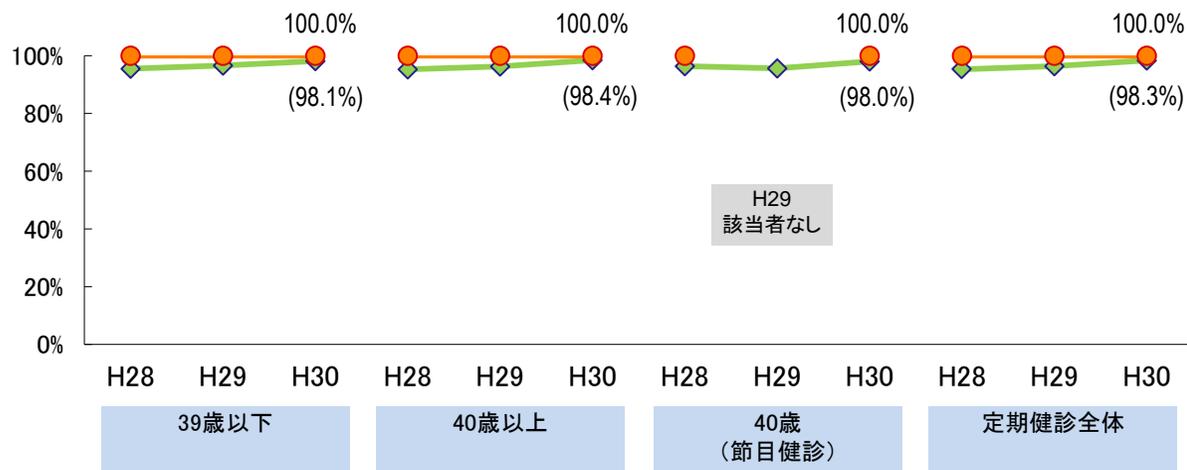
※1 医療費は健保負担額、個人負担額の合計を掲載しています。
 ※2 医療費は医科、歯科、調剤の合計を掲載しています。

3.ダスキン健保の全体状況

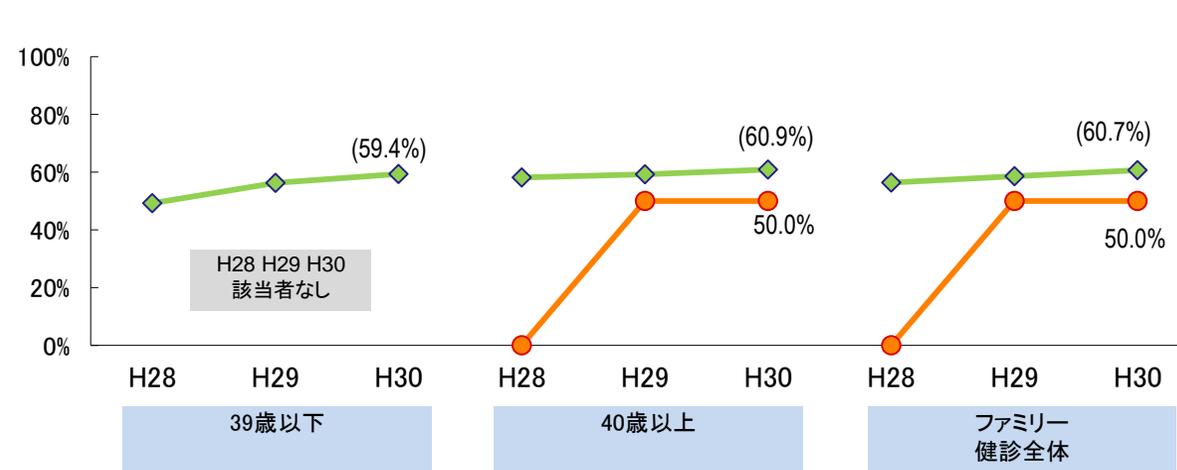
3-4.健診実施率 (H28~H30)

健診実施率は以下のとおり

定期健康診断受診率 (H28~H30)



ファミリー健診受診率 (H28~H30)



(人)

H30実績	ダスキン健保計		0249:ダスキン伊那		H35目標数値
	対象者数	実施者数	対象者数	実施者数	受診率
定期健康診断	5,655	5,561	15	15	99.0%
ファミリー健診	1,243	754	2	1	76.8%

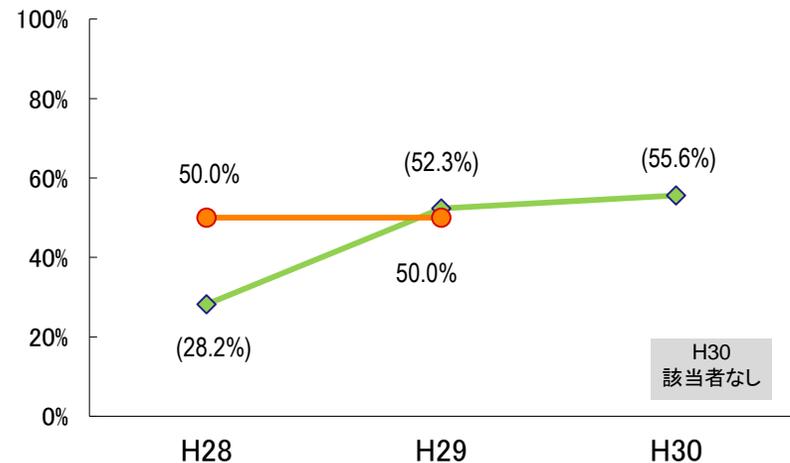
- ※1 平成30年度 (H30/4/1~H31/3/31) を通じて在籍した被保険者・被扶養者を対象としています
- ※2 除外対象となる、海外在住者、妊娠している方、入院している方等を含みます
- ※3 H35目標数値はデータヘルス計画に基づいています
- ※4 R01/7 修正:H30年度ダスキン健保計定期健診対象者数、実施者数

3-5.生活改善プログラム申込状況 (H30)

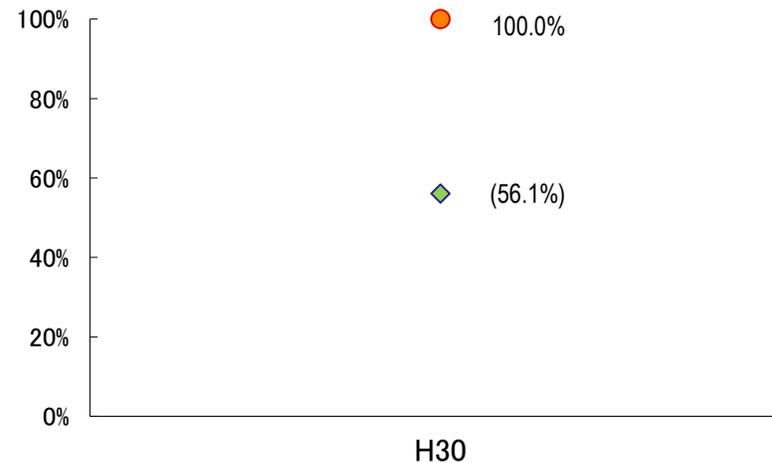
生活習慣改善プログラム登録状況は以下のとおり

◆ ダスキン健保計 ● 0249:ダスキン伊那
※カッコ内はダスキン健保計

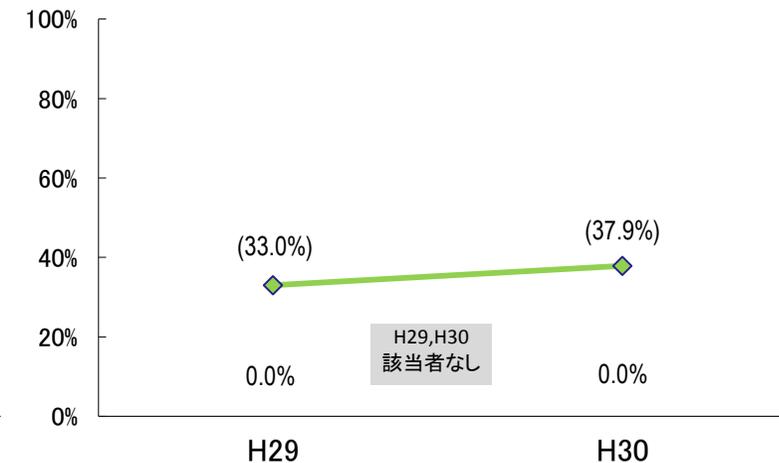
特定保健指導申込率



服薬指導申込率



Under40申込率



(人)

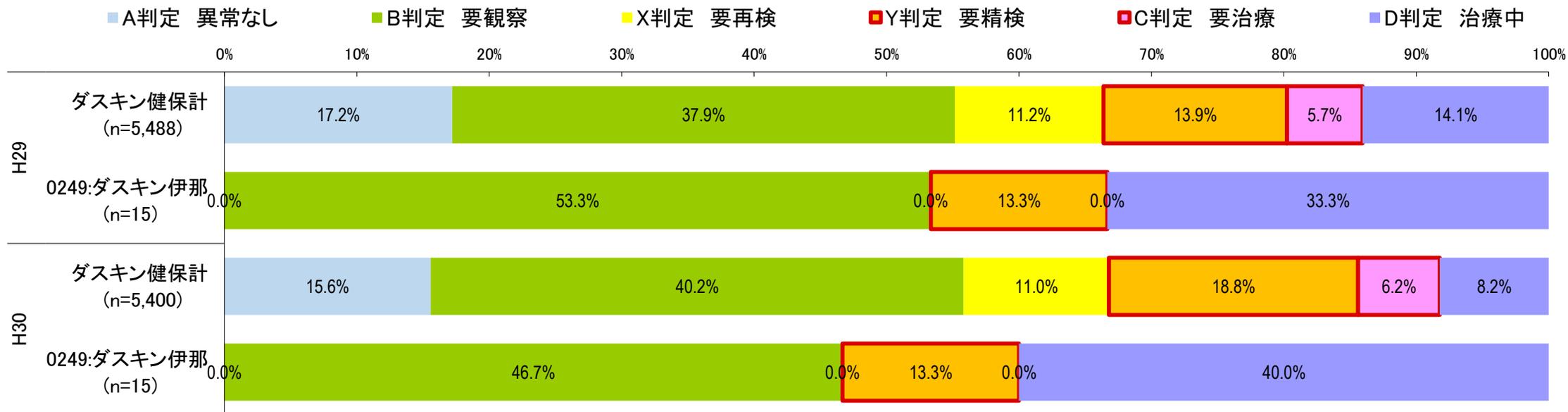
H30実績	ダスキン健保計		0249:ダスキン伊那		H35目標数値
	対象者数	実施者数	対象者数	実施者数	受診率
特定保健指導	626	348	0	0	70.2%
服薬指導	346	194	3	3	
Under40	198	75	0	0	

- ※1 平成30年度 (H30/4/1~H31/3/31) を通じて在籍した被保険者・被扶養者を対象としています
- ※2 特定保健指導申込率、服薬改善指導申込率、Under40申込率は案内実施者 (申込者 (非参加者を除く案内者)) ÷案内数で算出しています
- ※3 H35目標数値はデータヘルス計画に基づいています

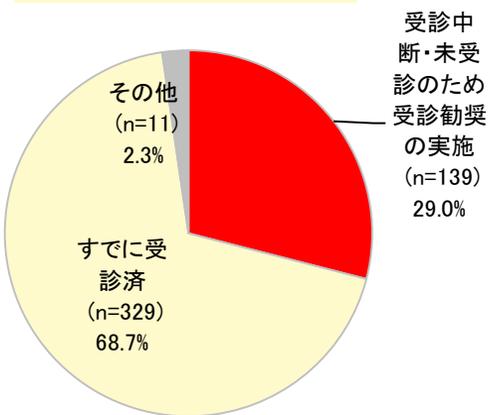
4.生活習慣病対策

4-1.健診の有所見状況と医療機関受診状況

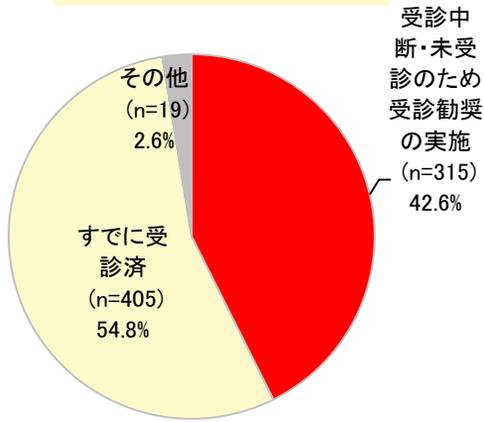
受診勧奨実施者のうち、医療機関の受診状況は以下のとおり（H29,H30）



ダスキン健保計 (H29 n=479)



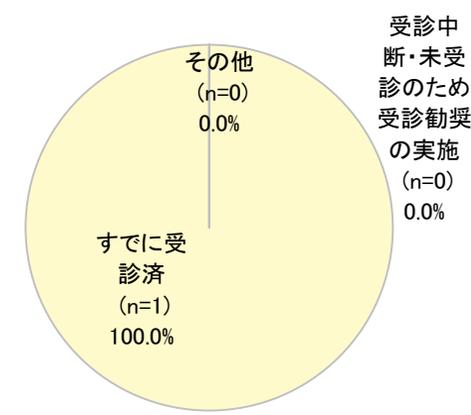
ダスキン健保計 (H30 n=739)



0249:ダスキン伊那(H29 n=0)

受診勧奨実施なし

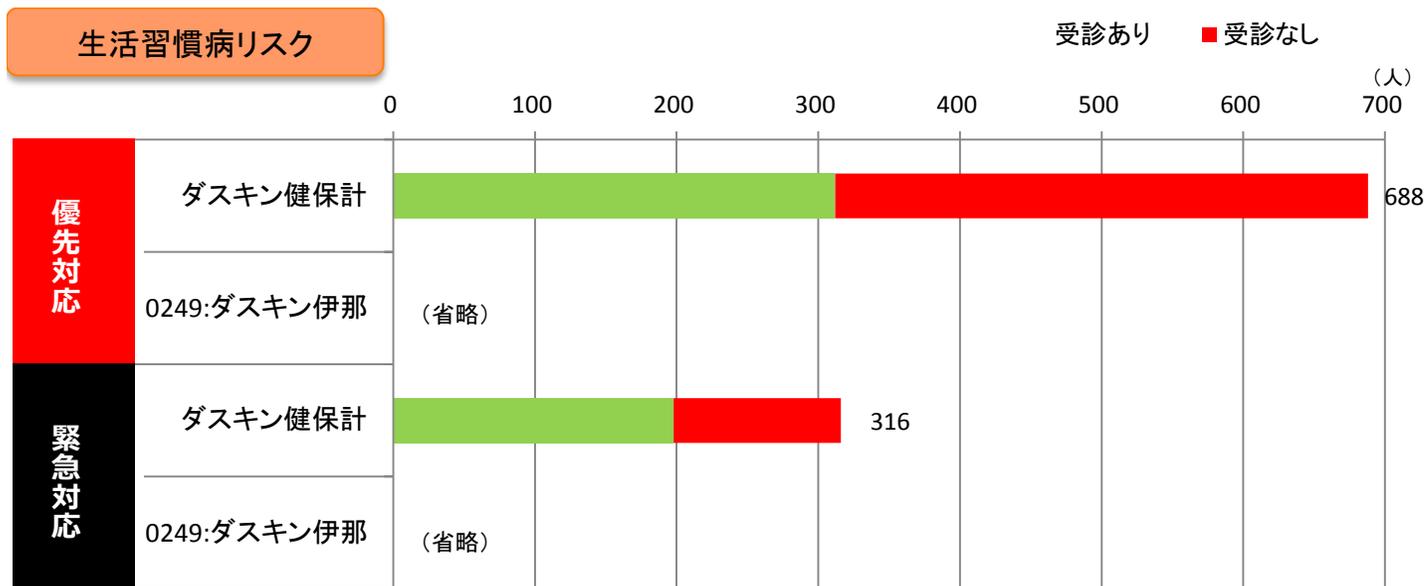
0249:ダスキン伊那 (H30 n=1)



4.生活習慣病対策

4-2.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H30）



生活習慣病リスク判定基準値

重症化リスク健診項目		受診勧奨 緊急対応者 (ブラックゾーン)	受診勧奨 優先対応者 (レッドゾーン)
血圧	収縮期 (mmHg)	≥180	180>~≥160
	拡張期 (mmHg)	≥110	110>~≥100
糖代謝	空腹時血糖(mg/dl)	≥160	160>~≥130
	HbA1c(%)	≥8.0	8.0>~≥7.0
脂質代謝	中性脂肪(mg/dl)	≥1000	1000>~≥500
	HDLコレステロール(mg/dl)		
	LDLコレステロール(mg/dl)	≥180	180>~≥160
腎機能	eGFR(ml/min./1.73m2)	<45	45≤~<60かつ 尿蛋白が1+以上
	尿蛋白	3+	2+/1+

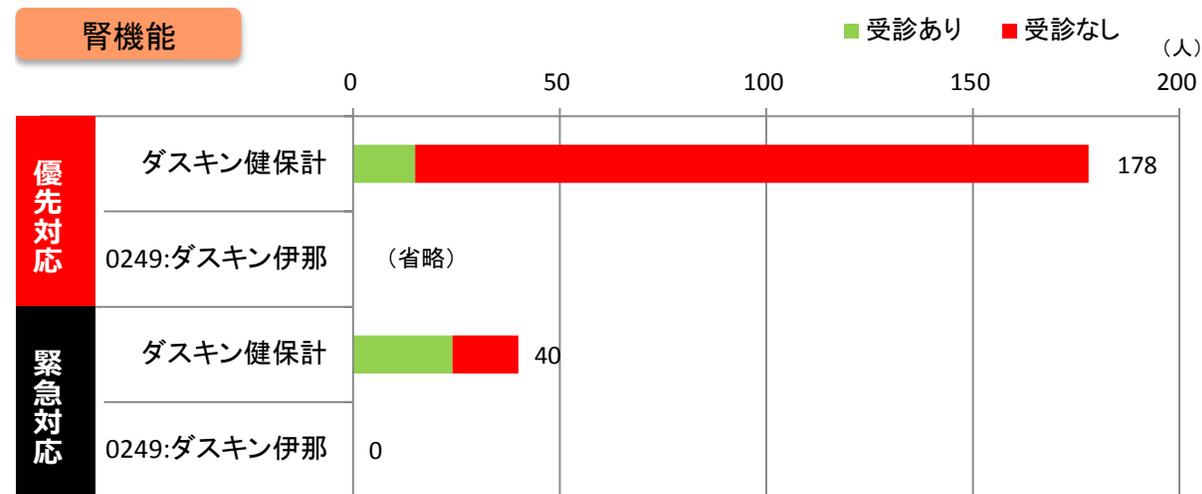
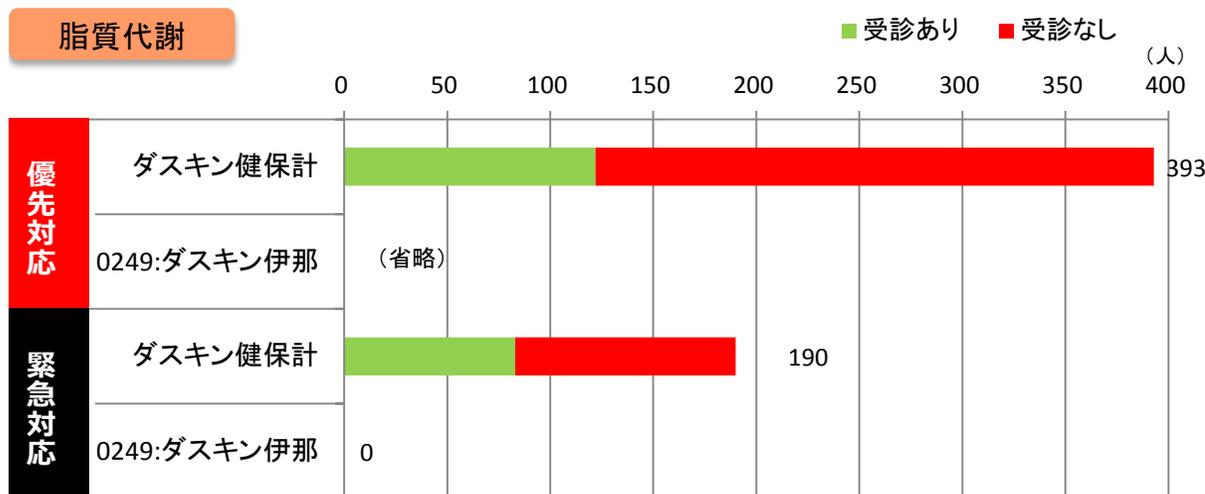
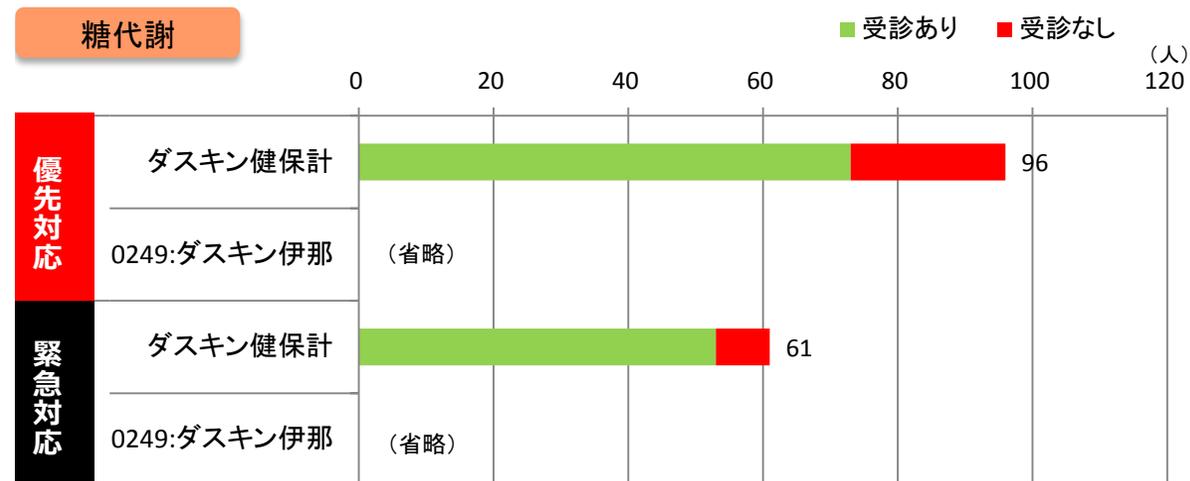
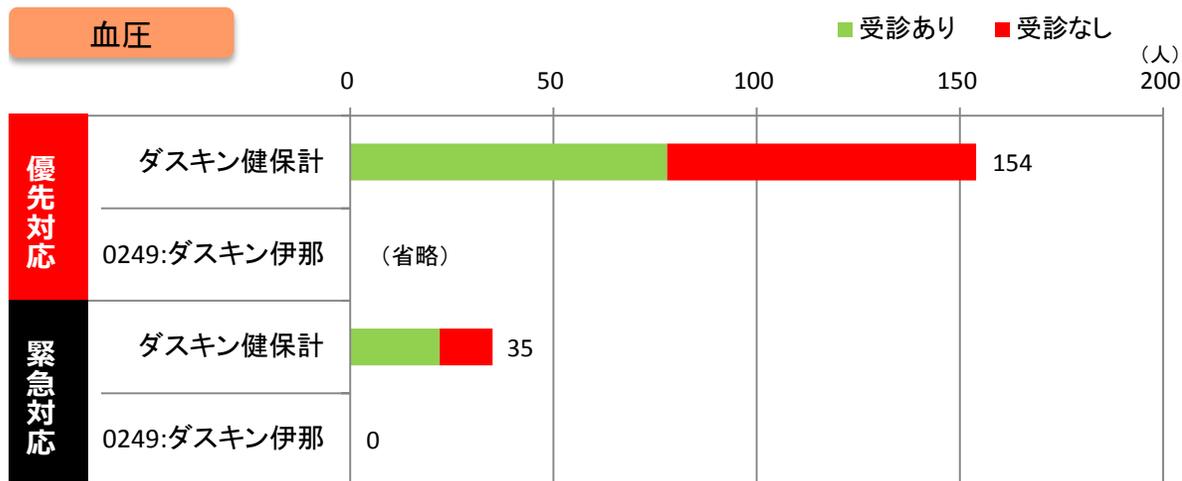
生活習慣病	リスク発生率
ダスキン健保計	18.6%
0249:ダスキン伊那	26.7%

※リスク発生率=(優先対象+緊急対応)該当者数÷健診受診者数

4.生活習慣病対策

4-2.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H30）



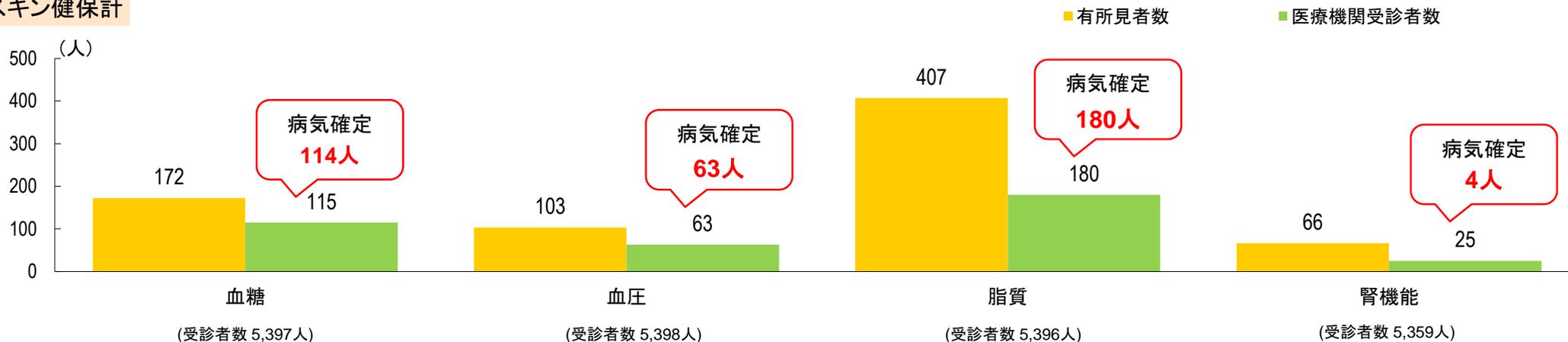
※1 受診者数が1~4人は省略しています

4.生活習慣病対策

4-3.生活習慣病有所見者受診状況

H30の生活習慣病有所見者(C判定(要治療)、Y判定(要精検))該当者のH29～H30の医療機関受診状況※1

ダスキン健保計



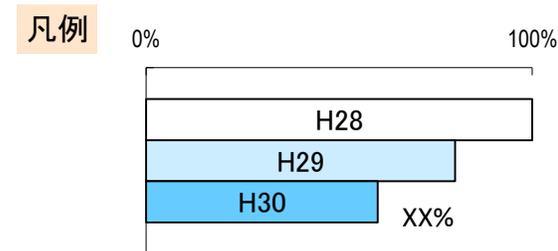
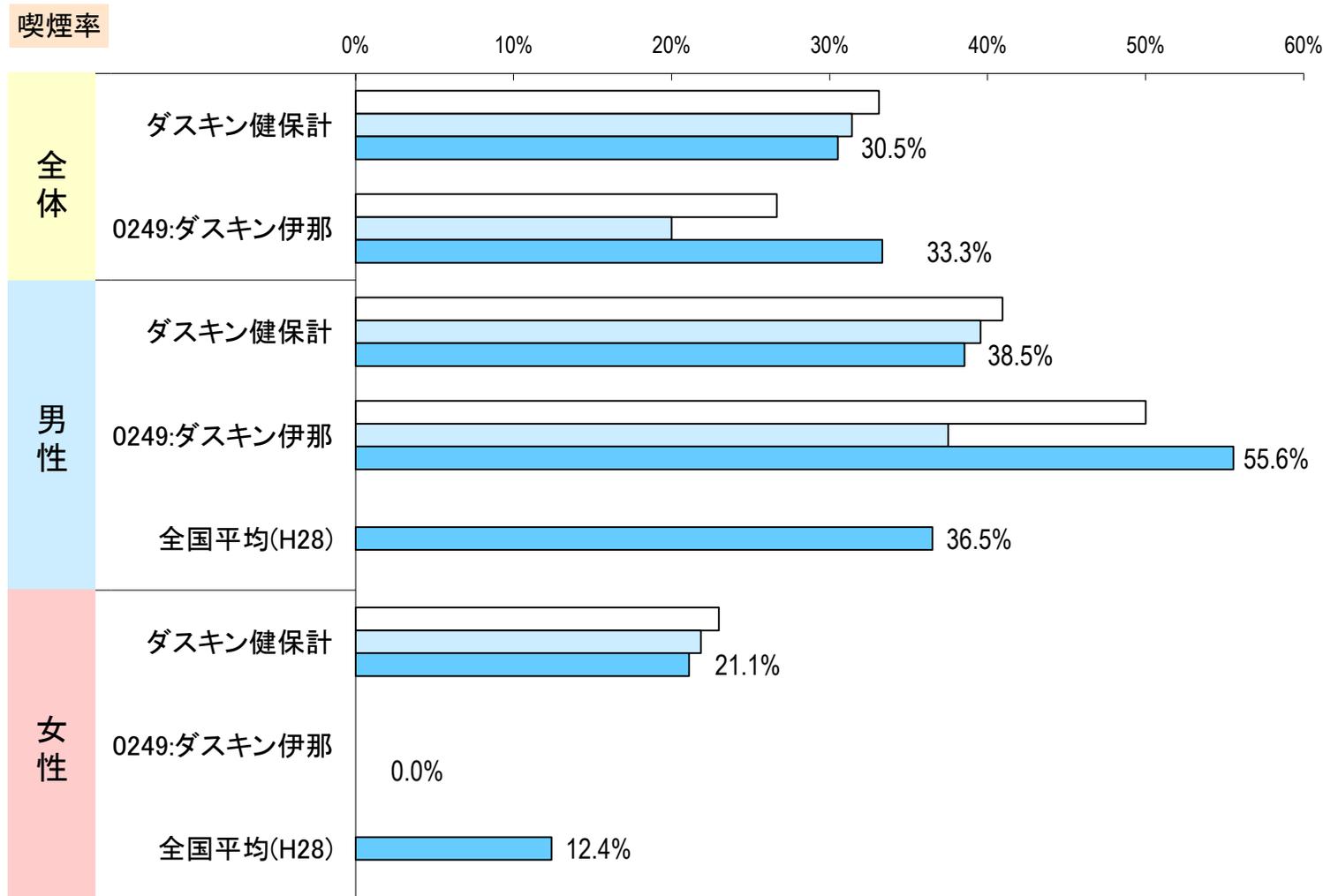
0249:ダスキン伊那



※1：対象期間は、平成29年4月～平成31年3月診療分

4-4.喫煙率の経年推移

喫煙率の経年推移（H28～H30）は以下のとおり



	全国平均(H28)	ダスキン健保計
男性	36.5%	38.5%
女性	12.4%	21.1%

全国平均出典：
「H28年度特定健診の「問診回答」に関する調査」
(健康保険組合連合会、平成30年9月実施)

5. 傷病手当金申請状況

5-1. 傷病手当金申請率 (H23~H30)

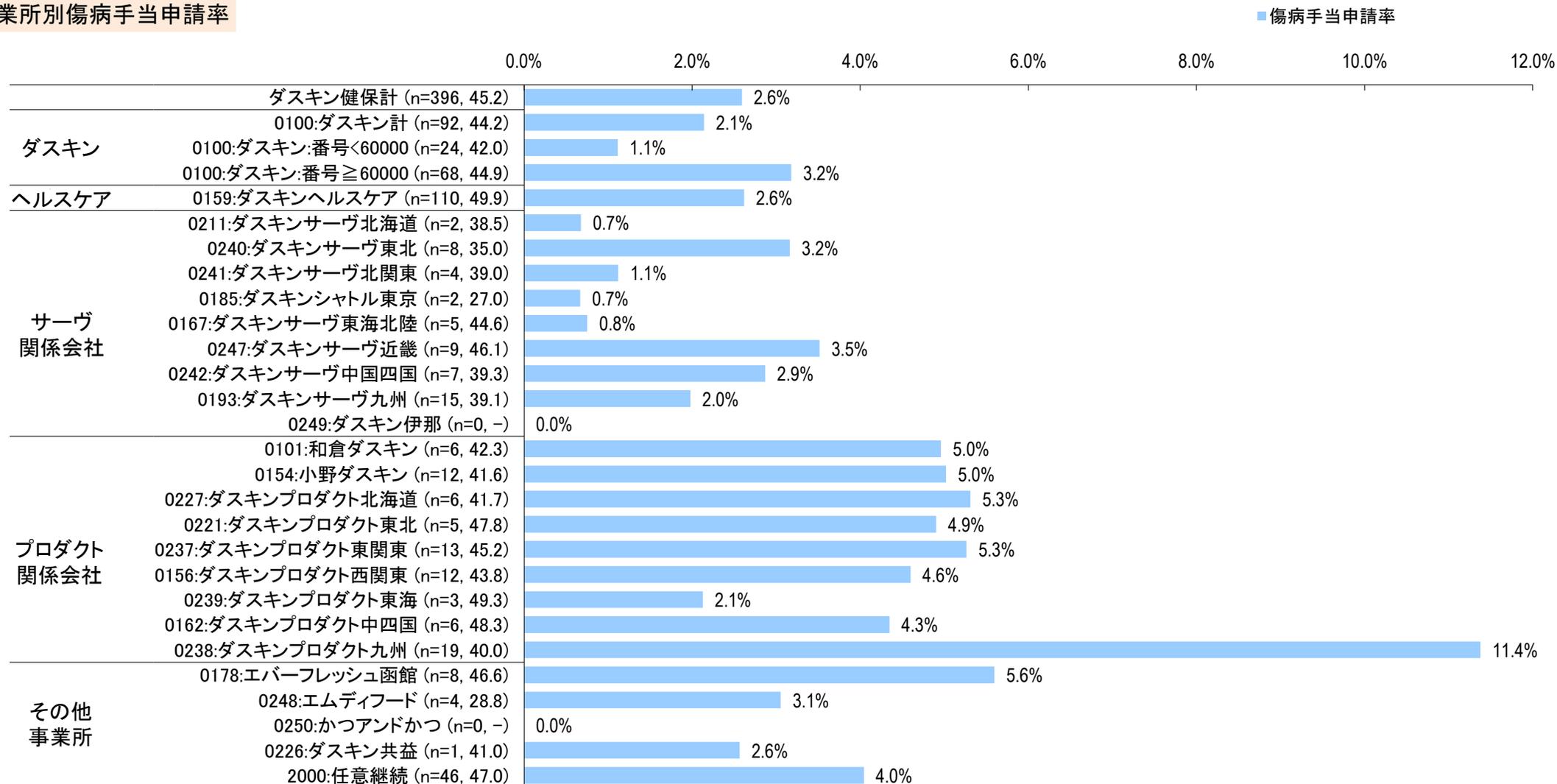
傷病手当金申請率は以下のとおり

分析対象：

傷病手当金支給期間：2011/1/1~2019/2/28

申請率 = 申請者数 ÷ 対象期間在籍者数 (2011/4/1~2019/3/31在籍者)

事業所別傷病手当申請率



5. 傷病手当金申請状況

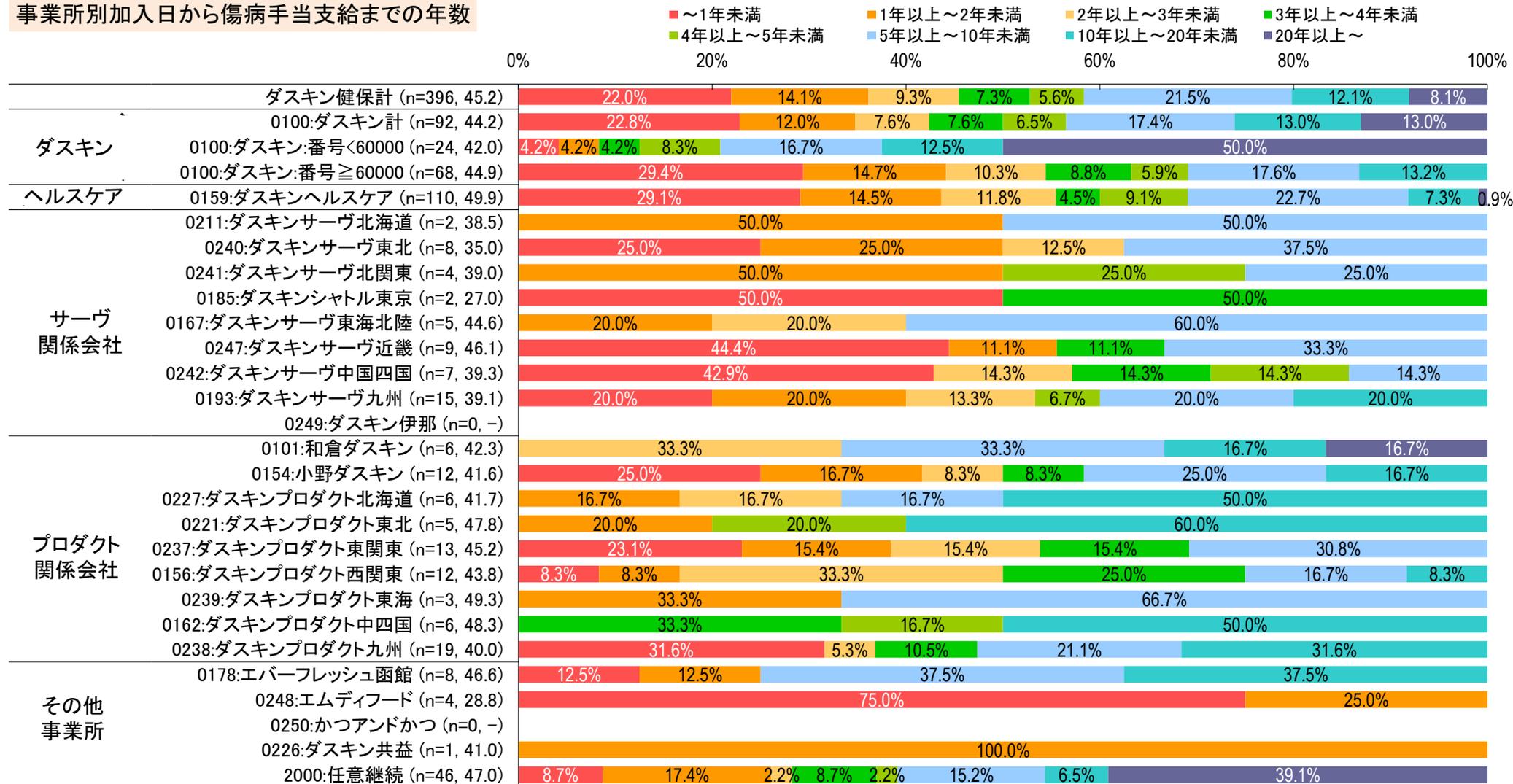
全体・事業所
本人

5-2. 加入日から傷病手当金支給までの年数割合 (H23~H30)

傷病手当金申請者の事業所加入日から傷病手当支給までの年数分布は以下のとおり

分析対象： 傷病手当金支給期間：2011/1/1~2019/2/28

事業所別加入日から傷病手当支給までの年数



カッコ内は n=申請者数,申請開始時の平均年齢 (平均年齢 - (ハイフン) は、申請者数0人の事業所)

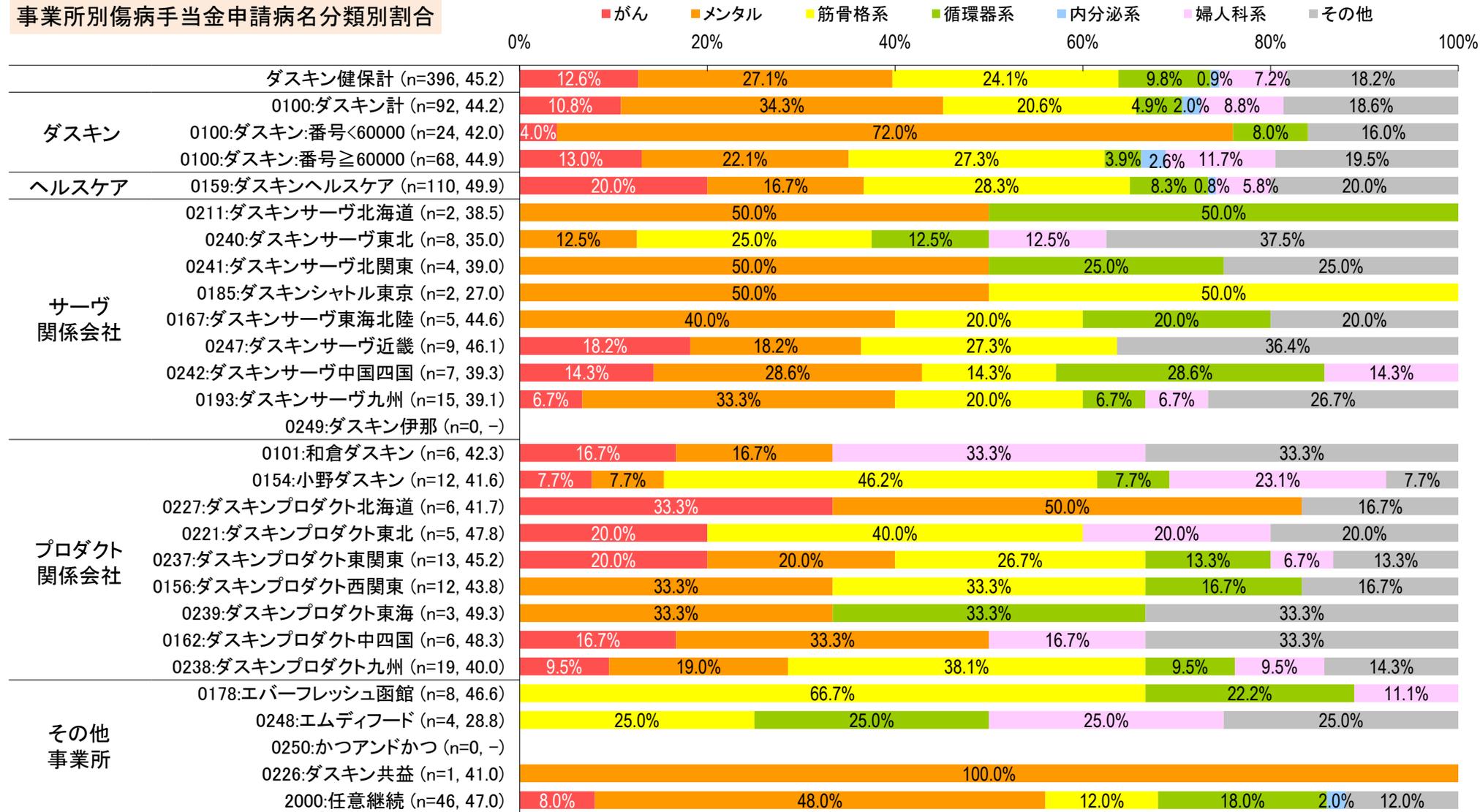
5.傷病手当金申請状況

5-3.傷病手当金申請病名状況 (H23~H30)

傷病手当金申請者の申請病名は以下のとおり

分析対象：
傷病手当金支給期間：2011/1/1~2019/2/28

事業所別傷病手当金申請病名分類別割合



6.がんについて

6-1.がん検診受診者数と有所見率 (H30)

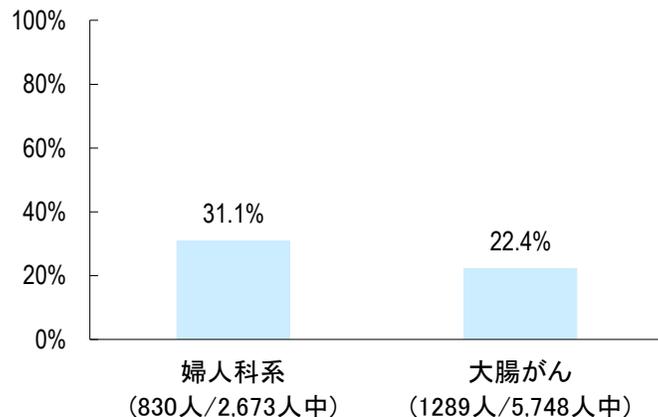
カッコ内は(有所見者数/検診受診者数)

全体・事業所
本人

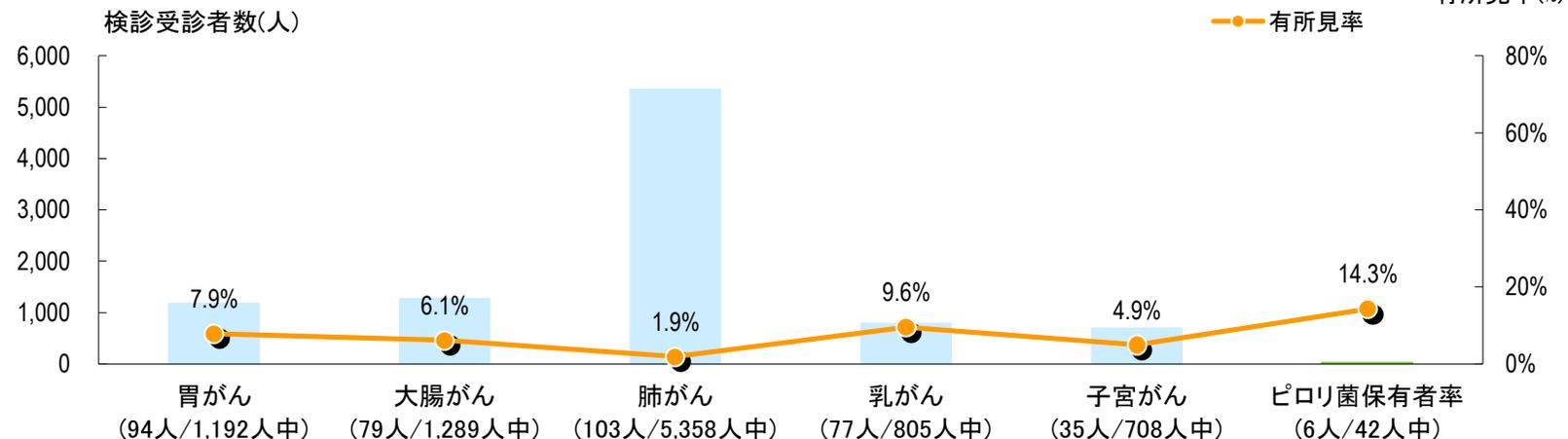
検診受診率 カッコ内は(検診受診者数/検診対象者数)

検診受診者数と有所見率 カッコ内は(有所見者数/検診受診者数)

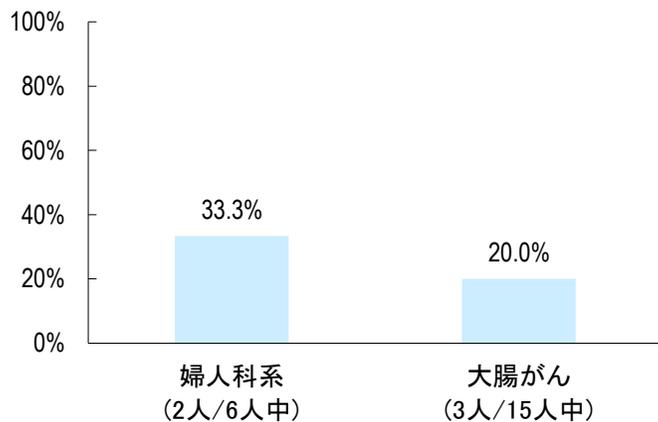
ダスキン健保計



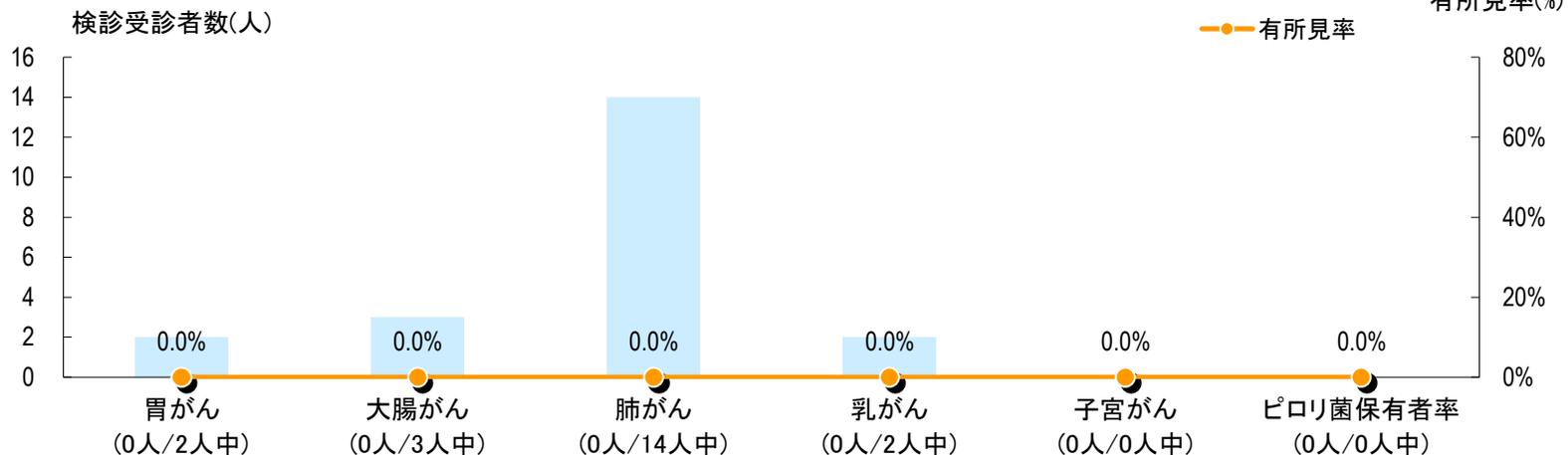
ダスキン健保計



0249:ダスキン伊那



0249:ダスキン伊那

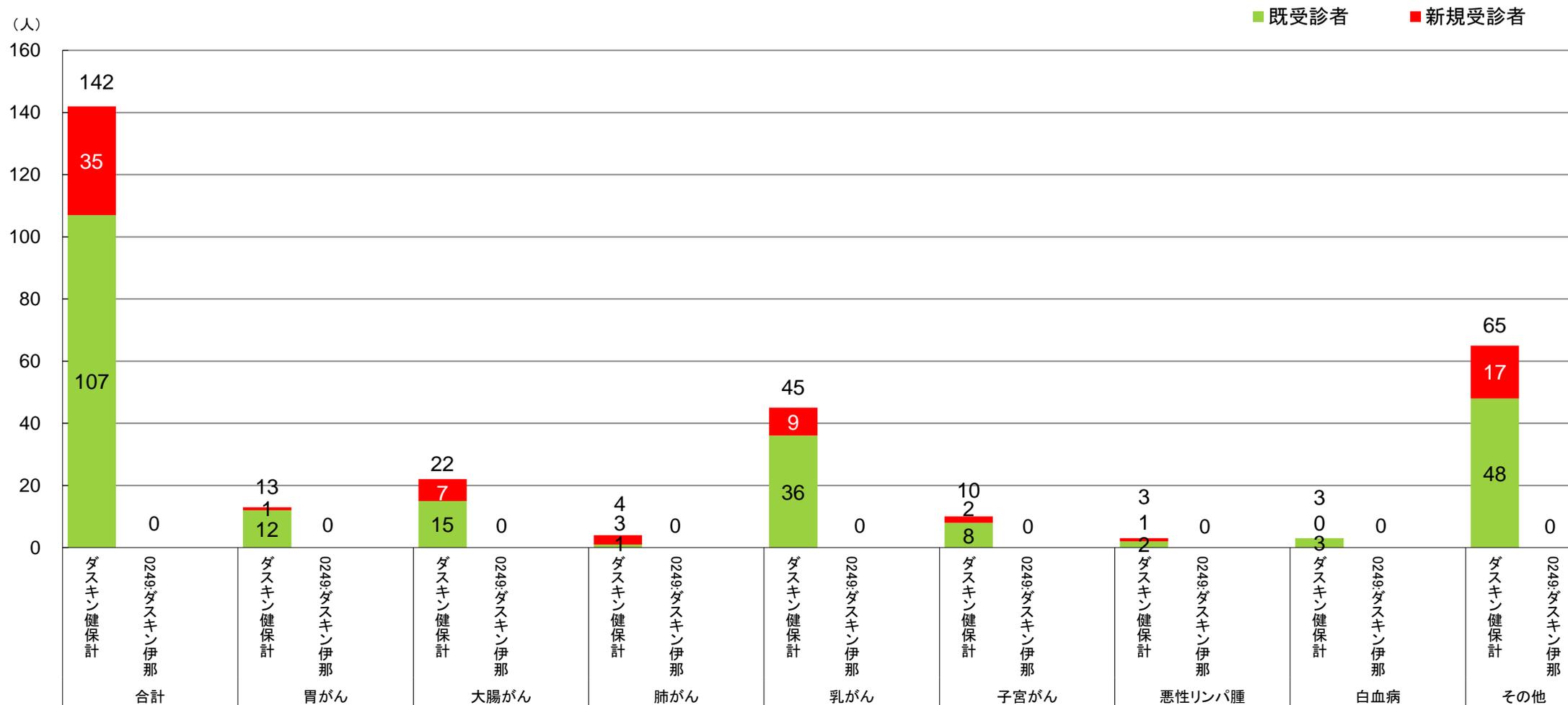


※1 定期健診、婦人科検診、大腸がん検診、人間ドック受診者を含む

※2 受診者数が1~4人は省略しています

6-2.新生物治療者数

H30年度の新生物治療者数は以下のとおり

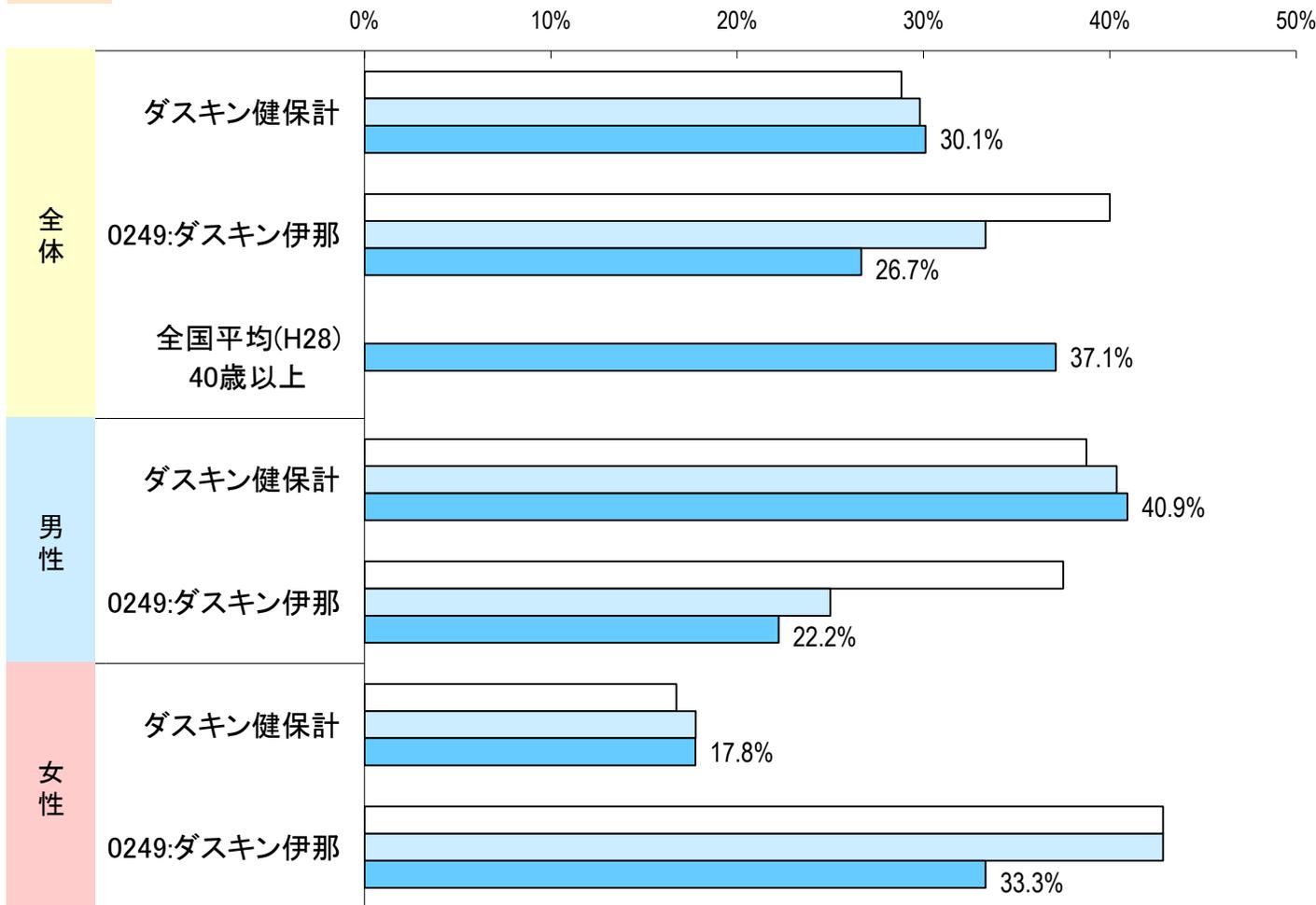


※1 その他：良性・その他の部位の悪性新生物を含む
 ※2 受診者数が1～4人は省略しています

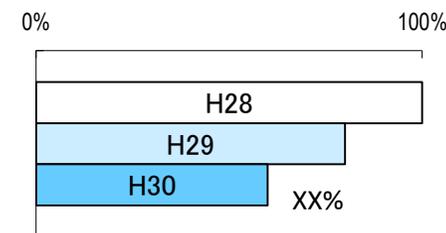
7-1.肥満率の経年推移 (H28~H30)

肥満率の経年推移 (H28~H30) は以下のとおり

肥満率



凡例



■:全国より高い(悪い)

肥満率		割合		
		H28	H29	H30
全体	ダスキン健保計	28.8%	29.8%	30.1%
	0249:ダスキン伊那	40.0%	33.3%	26.7%
	全国平均(H28)40歳以上	37.1%		
男性	ダスキン健保計	38.7%	40.4%	40.9%
	0249:ダスキン伊那	37.5%	25.0%	22.2%
女性	ダスキン健保計	16.7%	17.8%	17.8%
	0249:ダスキン伊那	42.9%	42.9%	33.3%

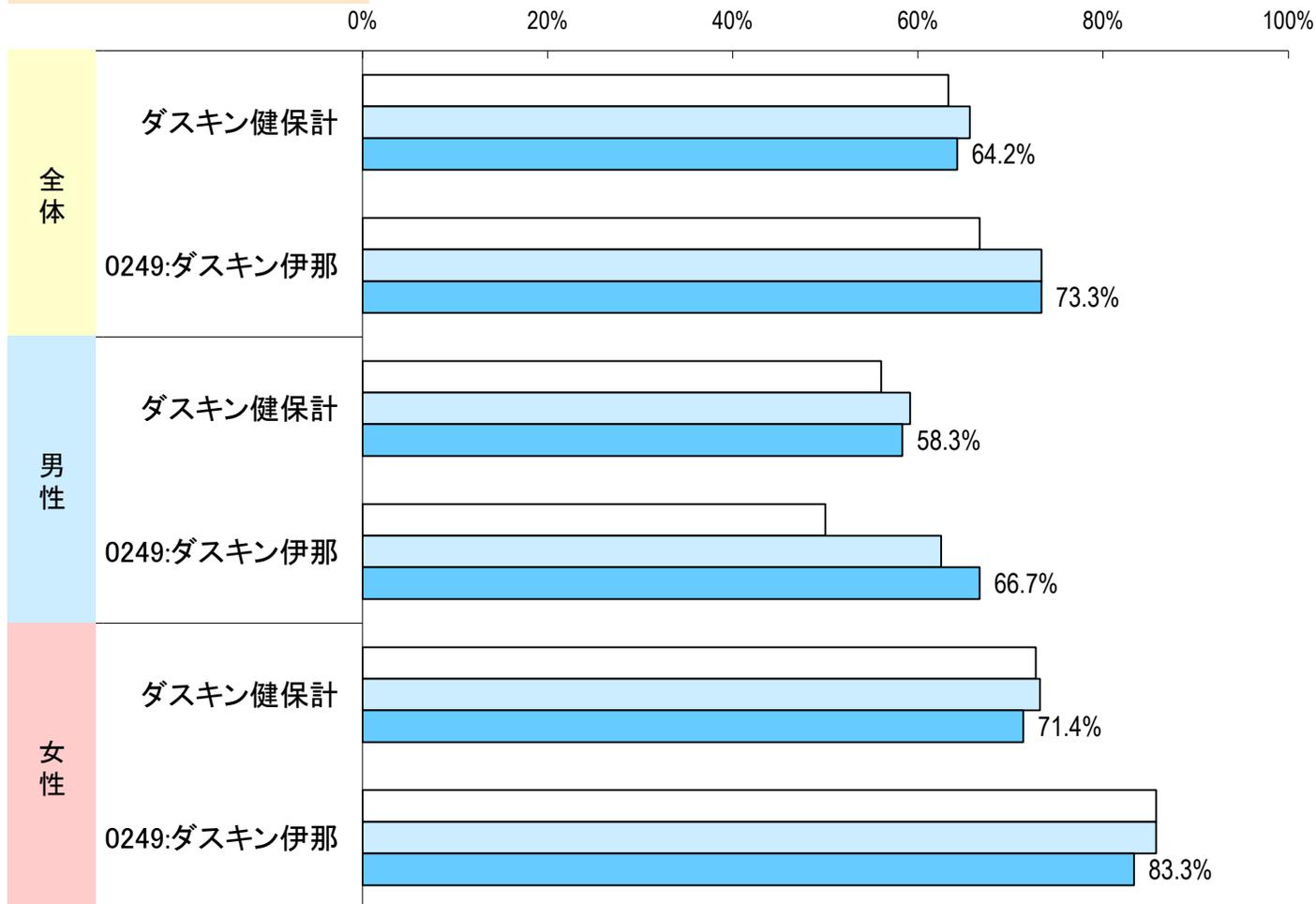
全国平均出典:
「健診検査値からみた加入者(40~74歳)の健康状態に関する調査分析(H28)」
(健康保険組合連合会、H30/7)

※肥満率=腹囲基準該当者(男性85cm以上、女性90cm以上)またはBMI25以上該当者
÷腹囲またはBMI受診者

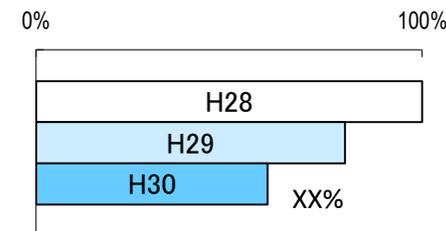
7-2.食事習慣の経年推移 (H28~H30)

適切な食事習慣※1状況の経年推移 (H28~H30) は以下のとおり

適切な食事習慣ありの割合



凡例



適切な食事習慣あり		割合		
		H28	H29	H30
全体	ダスキン健保計	63.3%	65.6%	64.2%
	0249:ダスキン伊那	66.7%	73.3%	73.3%
男性	ダスキン健保計	56.0%	59.2%	58.3%
	0249:ダスキン伊那	50.0%	62.5%	66.7%
女性	ダスキン健保計	72.7%	73.2%	71.4%
	0249:ダスキン伊那	85.7%	85.7%	83.3%

適切な食事習慣あり(人数)		人数		
		H28	H29	H30
全体	ダスキン健保計	3,098	3,596	3,412
	0249:ダスキン伊那	10	11	11
男性	ダスキン健保計	1,548	1,750	1,693
	0249:ダスキン伊那	4	5	6
女性	ダスキン健保計	1,550	1,846	1,719
	0249:ダスキン伊那	6	6	5

※1 適切な食事習慣を有する者とは、食事習慣に関する質問項目(朝食抜き週3回未満、早食いをしない、寝る前2時間以内の食事週3回未満、夕食後の間食週3回未満(～H29)間食を時々またはほとんどしない(H30))のうち3つ以上が適切であるものをいう

7.健康増進活動

7-2.食事習慣の状況 事業所別 (H30)

■ : ダスキン健保計より悪い
赤字は前年より悪い状態

事業所
本人

事業所別の食事習慣の状況は以下のとおり

食事習慣は大きい方が良好な状態、
肥満率は小さい方が良好な状態です。

単位		食事習慣					適切な食事習慣あり肥満率※3		適切な食事習慣なし肥満率※3	
		適切な食事習慣あり※1 %	朝食抜き週3回未満 %	早食いをしない %	寝る前2時間以内の食事週3回未満 %	間食は毎日ではない※2 %	人	%	人	%
ダスキン健保計		64.2%	70.0%	65.7%	66.7%	75.7%	897	26.3%	636	33.5%
ダスキン	0100:ダスキン	63.4%	70.7%	62.6%	66.8%	76.9%	489	31.0%	323	35.5%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	75.3%	76.9%	71.1%	69.3%	77.1%	97	18.5%	57	33.1%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	58.4%	52.2%	68.1%	68.1%	78.8%	28	42.4%	21	44.7%
	0240:ダスキンサーヴ東北	66.0%	63.2%	68.9%	61.3%	75.5%	15	21.4%	14	38.9%
	0241:ダスキンサーヴ北関東	55.0%	53.3%	62.0%	61.2%	78.5%	12	18.2%	14	25.9%
	0185:ダスキンシャトル東京	34.3%	46.5%	65.7%	34.3%	74.7%	6	17.6%	13	20.0%
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	57.3%	66.0%	62.5%	63.5%	74.6%	34	23.3%	36	33.0%
	0247:ダスキンサーヴ近畿	44.0%	63.7%	57.1%	52.7%	69.2%	11	27.5%	19	37.3%
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	62.9%	67.7%	71.0%	54.8%	77.4%	23	29.5%	18	39.1%
	0193:ダスキンサーヴ九州	56.7%	56.3%	67.8%	56.3%	80.8%	45	30.4%	40	35.4%
	0249:ダスキン伊那	73.3%	66.7%	80.0%	66.7%	93.3%	2	18.2%	2	50.0%
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	83.3%	91.1%	73.3%	90.0%	67.8%	7	9.3%	1	6.7%
	0154:小野ダスキン	79.7%	91.4%	66.4%	82.8%	70.3%	19	18.6%	5	19.2%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	71.1%	77.8%	71.1%	75.6%	57.8%	7	21.9%	3	23.1%
	0221:ダスキンプロダクト東北	58.1%	69.8%	69.8%	67.4%	81.4%	4	16.0%	4	22.2%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	74.7%	77.9%	75.8%	78.9%	67.4%	12	16.9%	7	29.2%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	69.8%	72.1%	70.9%	83.7%	72.1%	11	18.3%	4	15.4%
	0239:ダスキンプロダクト東海	73.1%	79.1%	71.6%	79.1%	62.7%	13	26.5%	3	16.7%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	69.2%	80.8%	73.1%	71.8%	61.5%	12	22.2%	7	29.2%
	0238:ダスキンプロダクト九州	77.8%	73.6%	72.2%	80.6%	84.7%	9	16.1%	4	25.0%
その他 事業所	0178:エバーフレッシュ函館	60.8%	62.7%	70.6%	76.5%	78.4%	8	25.8%	10	50.0%
	0248:エムディフード	34.9%	34.9%	65.1%	44.4%	63.5%	5	22.7%	11	26.8%
	0250:かつアンドかつ	30.2%	48.8%	51.2%	27.9%	69.8%	2	15.4%	8	26.7%
	0226:ダスキン共益	71.4%	75.0%	64.3%	78.6%	71.4%	4	20.0%	3	37.5%

- ※1 適切な食事習慣を有する者とは、
食事習慣に関する質問項目
(朝食抜き週3回未満、
早食いをしない、
寝る前2時間以内の食事週3回未満、
夕食後の間食週3回未満(～H29)
間食は毎日ではない(H30))
のうち3つ以上が適切であるものをいう
- ※2 間食は毎日ではないはH30より掲載のため前年との比較なし
- ※3 肥満率 = 腹囲基準該当者
(男性85cm以上、女性90cm以上)
またはBMI25以上該当者÷
腹囲またはBMI受診者
- ※4 かつアンドかつはH30より掲載のため前年との比較なし

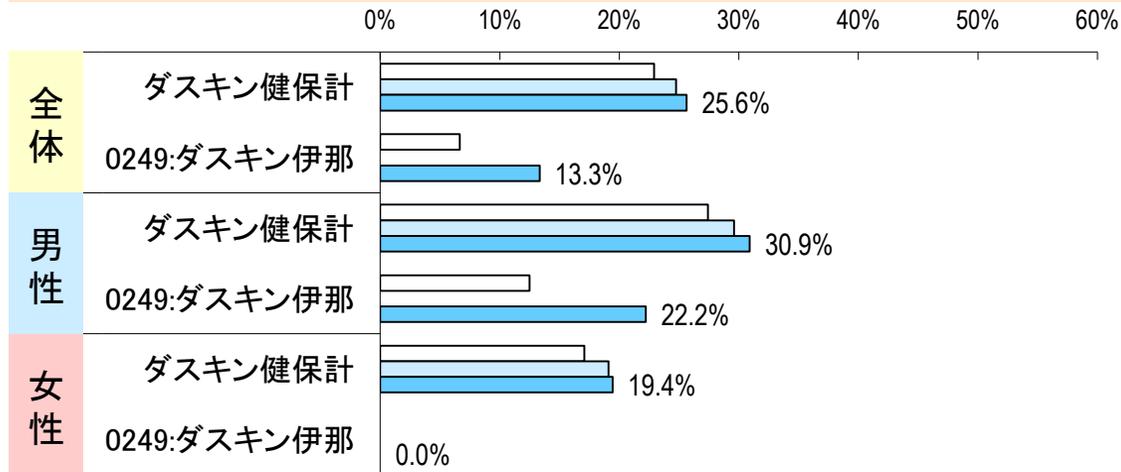
7.健康増進活動

7-3.運動の経年推移 (H28~H30)

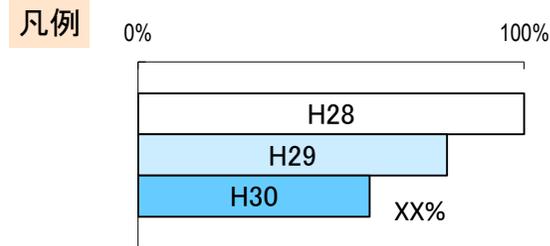
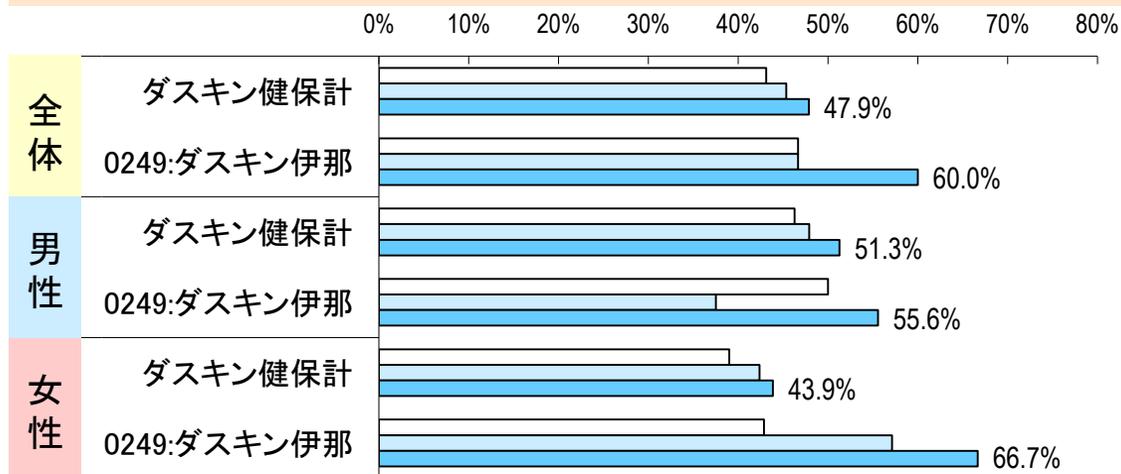
全体・事業所
本人

健康増進活動のうち、運動への取組の経年推移は以下のとおり

1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している方の割合



日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している方の割合



※:全国より低い(悪い)

運動を週2日以上実施		実施者数(人)			割合		
		H28	H29	H30	H28	H29	H30
全体	ダスキン健保計	1,122	1,359	1,383	22.9%	24.8%	25.6%
	0249:ダスキン伊那	1	0	2	6.7%	0.0%	13.3%
男性	ダスキン健保計	758	877	901	27.4%	29.6%	30.9%
	0249:ダスキン伊那	1	0	2	12.5%	0.0%	22.2%
	全国平均(H28)40歳以上				23.0%		
女性	ダスキン健保計	364	482	482	17.1%	19.1%	19.4%
	0249:ダスキン伊那	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	全国平均(H28)40歳以上				18.5%		

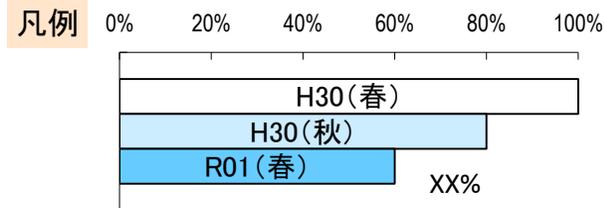
日常の身体活動を実施		実施者数(人)			割合		
		H28	H29	H30	H28	H29	H30
全体	ダスキン健保計	2,111	2,490	2,583	43.1%	45.4%	47.9%
	0249:ダスキン伊那	7	7	9	46.7%	46.7%	60.0%
男性	ダスキン健保計	1,280	1,420	1,494	46.3%	47.9%	51.3%
	0249:ダスキン伊那	4	3	5	50.0%	37.5%	55.6%
	全国平均(H28)40歳以上				35.2%		
女性	ダスキン健保計	831	1,070	1,089	39.0%	42.4%	43.9%
	0249:ダスキン伊那	3	4	4	42.9%	57.1%	66.7%
	全国平均(H28)40歳以上				38.1%		

7.健康増進活動

7-4.KenCoM登録状況

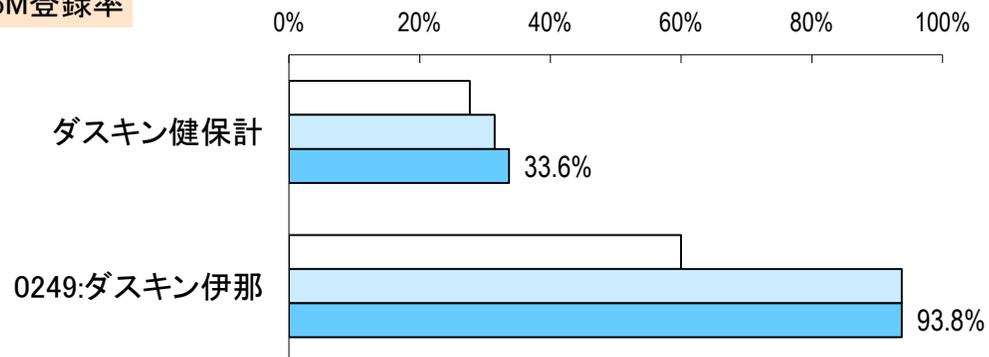
7-5.みんなで歩活登録状況

全体・事業所
本人



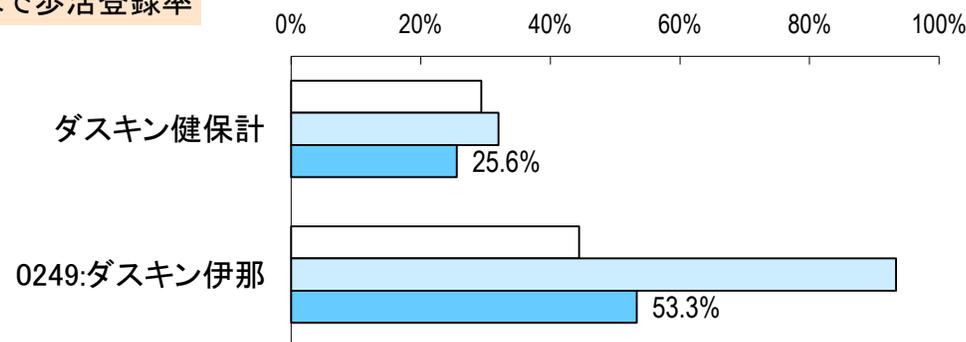
健康増進活動のうち、KenCoMへの登録状況、みんなで歩活への登録状況は以下のとおり

KenCoM登録率



KenCoM登録率	H30(春)			H30(秋)			R01(春)		
	対象者(人)	登録者(人)	登録率	対象者(人)	登録者(人)	登録率	対象者(人)	登録者(人)	登録率
ダスキン健保計	6,342	1,754	27.7%	6,413	2,020	31.5%	6,354	2,138	33.6%
0249:ダスキン伊那	15	9	60.0%	16	15	93.8%	16	15	93.8%

みんなで歩活登録率



みんなで歩活登録率	H30(春)		H30(秋)		R01(春)	
	登録者(人)	登録率	登録者(人)	登録率	登録者(人)	登録率
ダスキン健保計	515	29.4%	646	32.0%	547	25.6%
0249:ダスキン伊那	4	44.4%	14	93.3%	8	53.3%

- ※1 KenCoM登録、みんなで歩活は、H30春(H30/2/27~5/31)、H30秋(H30/10/~11/27)、R01春(R01/5/21~6/21)の3回分の状況を掲載しています。
- ※2 KenCoM登録率、みんなで歩活登録率は健保様よりいただいた集計結果を掲載しています。H30春(H30/5/1時点)、H30秋(H30/10/22時点)、R01春(R01/5/21時点状況)
- ※3 みんなで歩活登録者は2名以上のチームへ登録した方を対象としています。
- ※4 みんなで歩活登録率=みんなで歩活登録者数÷KenCoM登録者数

「健康経営」の取組事例 <ワコール>

ワコールでは「社員の健康は、持続的成長のための重要な資産」と位置付け、会社・健康保険組合・労働組合が三位一体となって、健康経営を戦略的に推進。

「お客さまに"美"と"健康"を届ける企業として、社員の自律的な健康管理を積極的に支援し、一人ひとりが心身ともに美しく健やかに活動できる環境づくりを通して、活力に満ちた健康経営を目指す」という「ワコール健康宣言」のもと、生活習慣病対策・がん対策・メンタルヘルス対策の3つのカテゴリーで2020年までの目標数値と行動計画を定め、その達成に向けてさまざまな施策を推進しています。



健康管理基本方針

1. 社員は、「自分の健康は自分で守る」意識を持って自身の健康管理に積極的・主体的に取り組み、会社はその取り組みを強く支援する。
2. 会社は、社員一人ひとりがその能力を最大限に発揮することが企業の活力向上につながるとの認識のもと、健康管理・増進施策や環境整備を実施し、快適な職場風土を構築する。
3. 会社・健康保険組合・労働組合は協働で「健康経営委員会」を組織し、健康課題の抽出、施策の決定と実施、効果検証と対応策の立案というPDCAサイクルを継続的に推進する。
4. 「健康経営委員会」における課題の抽出、施策の立案にあたっては、健康保険組合のデータヘルス計画との連動により、最大の相乗効果を生み出すことを目指す。
5. 健康情報等の個人情報については、法令を遵守して適切な取り扱いを徹底する。

「健康経営」の取組事例 <ワコール>

ワコールGENKI計画2020

会社と社員が一丸となって、社員の自立的な健康管理に取り組む中期計画「ワコールGENKI計画2020」では、達成目標を定め、元気で健やかな企業環境づくりに取り組んでいます。

テーマ	達成目標値	概要	2014年度 (計画取り組み前)	2017年度 (実績)	
生活習慣病対策	25%以下	生活習慣病関連有所見率の減少	29.2%	☹️ 32.0%	
がん対策	100%	5大がん検診受診率向上	肺	96.1%	😊 96.9%
			胃	79.3%	☹️ 75.3%
			大腸	90.5%	😊 94.4%
			乳房	81.0%	☹️ 79.3%
		子宮	65.0%	☹️ 64.4%	
	100%	ハイリスク者(要2次検査)の受診率	67.0%	😊 74.4%	
	15%以下	喫煙率減少	20.4%	😊 16.4%	
メンタルヘルス対策	7,000以下	メンタル不調による長期休業者数 × 休業日数の減少	9,555	☹️ 12,709	

具体的な取り組み例

- ▶ 禁煙タイムの拡大
- ▶ 禁煙支援プログラムの実施
- ▶ 人間ドック受診の費用補助
(節目年齢)
- ▶ 乳がん・子宮がん検診を
同時に受診できる機会の
提供
- ▶ 多様な健康啓発セミナー
の実施
(就業時間内外)
- ▶ 「健康マイレージ」を活用
したウォーキングイベントや
インセンティブの付与

「健康経営」の取組事例 <すかいらーくホールディングス> (参考)



報道関係者各位

2019年3月20日

株式会社すかいらーくホールディングス

2019年9月1日よりグループ全店舗において
敷地内禁煙を実施
お客様と従業員の健康を守り、
受動喫煙防止を徹底するため店舗外の灰皿も撤去

株式会社すかいらーくホールディングス(本社・東京都武蔵野市、代表取締役会長兼社長・谷 真、東証一部:証券コード 3197、以下、すかいらーく)は、2019年9月1日より、すかいらーくグループ全店で敷地内禁煙を実施します。また、お客様の健康のみならず、従業員の健康増進および受動喫煙防止についても重要視しており、勤務時間中は全面禁煙といたします。

すかいらーくは「すべてはお客様の笑顔のために」を経営の根幹に掲げ、全店舗の敷地内を禁煙とし、お客様、女性やご高齢のお客様を始め、受動喫煙を望まないお客様の健康に配慮した環境を整えます。

現在喫煙席を設けている客席部分は、今後禁煙席としてご利用いただけるよう改装を行います。また、店内に設置している喫煙ブースも改装の上、今後はキッズルーム・ベビールームとして、おむつ交換や授乳などにご利用いただけるスペースとしてモデルすることを検討しております。

また、すかいらーくでは、従業員が心身ともに健康で生き生きと働く環境を整えることが重要であると考え、従業員の禁煙をさらに推進するため、2014年8月から実施している全社禁煙運動、および正社員を対象とした禁煙支援ツールの支給・禁煙のための通院無料化を継続して実施するとともに、さらなるサポートを随時行ってまいります。

このたびの方針について、これまですかいらーくの店舗をご利用いただいている喫煙者のお客様のご理解を賜りますようお願いする次第です。

【報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社すかいらーくホールディングス CEO オフィス
広報担当:横田、北浦 TEL:0422-37-5310 E-MAIL: pr@skylark.co.jp

2019年9月より
すかいらーくグループ全店で
敷地内禁煙・勤務時間内禁煙を実施

「すべてはお客様の笑顔のために」の実践
受動喫煙対策を実施

従業員の禁煙の推進のため
さらなる禁煙サポートを実施

「健康経営」の取組事例 <すかいらーくホールディングス>

従業員の禁煙を推進するさまざまな取り組み

◎禁煙教育・リテラシー向上対策	健保	会社
1. トップCEOによる、喫煙者のご家庭へ、強力な禁煙支援依頼文の送付		
2. 禁煙解説 安全衛生委員会、労務改善会議、理事会、組合会、禁煙プロジェクト、幹部会議、方針発表会、定年セミナー、健康セミナー、各社説明等	●	
3. 喫煙の影響データ解説（現役死亡者、生活習慣病・がん入院手術者解析、部門単位喫煙率推移等）	●	
→禁煙解説動画を作成し、全国配信		マーケ、IT 広報
→社内報＝毎回禁煙特集、成功者事例報告		広報
◎今年度の喫煙率低減目標正社員▲13%対策	健保	会社
1. 全国30チーム対抗禁煙運動／1位50万円・2位30万円・3位20万円相当の褒賞 →但し、部長・代表者が、禁煙していないと全員対象外とする		●
2. 管理職者に、喫煙率改善度に対し賞与3段階の上乗せ		●
3. 禁煙外来成功者個人負担分1万円相当の褒賞		●
4. 遠隔禁煙外来費用補助	●	●
5. 遠隔禁煙保健指導補助 = 上位職者喫煙者優先で個別推奨して実験導入	●	
6. 禁煙ガム1箱分	●	●
7. パッチ4週間分無料支給		●
8. 禁煙宣言申請して、独力で成功者に、サポーター含め1万円相当の褒賞		●
9. その他、部門別賞与査定項目で禁煙 目標設定は、自由		●